

メールソフト操作マニュアル

サーバー：mail.xaas3.jp 用

Mailsoft operation manual

メールのセキュリティ関連の設定はデバイスの環境（インターネット回線、プロバイダー、セキュリティソフト等）の影響を受けるため、マニュアル内の設定手順でもエラーが発生する可能性があります。マニュアルの内容で設定が上手くいかない場合や、掲載のないメールソフトをご利用の場合は、お手数ですがツールサポートまで直接お問い合わせ下さい。

メールソフト・メールサービスの不具合やパソコン等端末の故障につきましては、メーカーへのお問い合わせをお願いします。また、インターネット回線やプロバイダーの不具合につきましても弊社ではサポートしかねますので、ご契約の企業にお問い合わせをお願い致します。

メールソフト設定

Outlook 2010・2013 新規追加	2
Outlook 2010・2013 設定確認・修正	6
Outlook for Office 365 / Outlook 2016・2019 新規追加	10
Outlook for Office 365/ Outlook 2016・2019 設定確認・修正	15
Windows 10 メールアプリ 新規追加	20
Windows 10 メールアプリ 設定確認・修正	23
Thunderbird (サンダーバード) Windows 版 新規追加	26
Thunderbird (サンダーバード) Windows 版 設定確認・修正	29
Window Live メール 新規追加	32
Window Live メール 設定確認・修正	34
Becky! Internet Mail (ベッキー) 新規追加	37
Becky! Internet Mail (ベッキー) 設定確認・修正	40
Mac メール 新規追加	42
Mac メール 設定確認・修正	44
iPhone iPad メール 新規追加	46
iPhone iPad メール 設定確認・修正	48
Gmail アプリ 新規追加	51

WEB メール

WEB メール ログイン	54
--------------	----

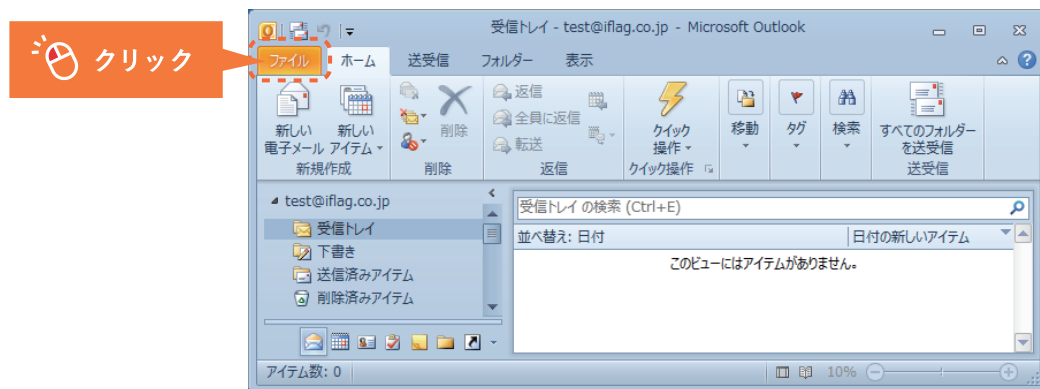
マニュアルについて・お問い合わせ先	55
-------------------	----

メールソフト設定

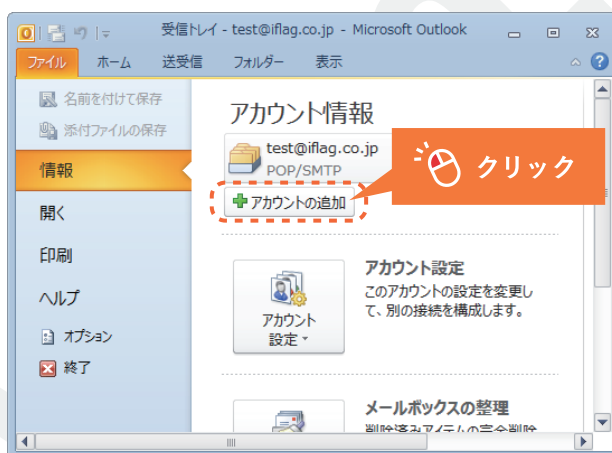
Outlook 2010・2013 新規追加

本文の画像は Outlook 2010 です。デザイン等は異なりますが Outlook 2013 は同じ操作手順です。バージョンによっては表示項目が異なることがあります。

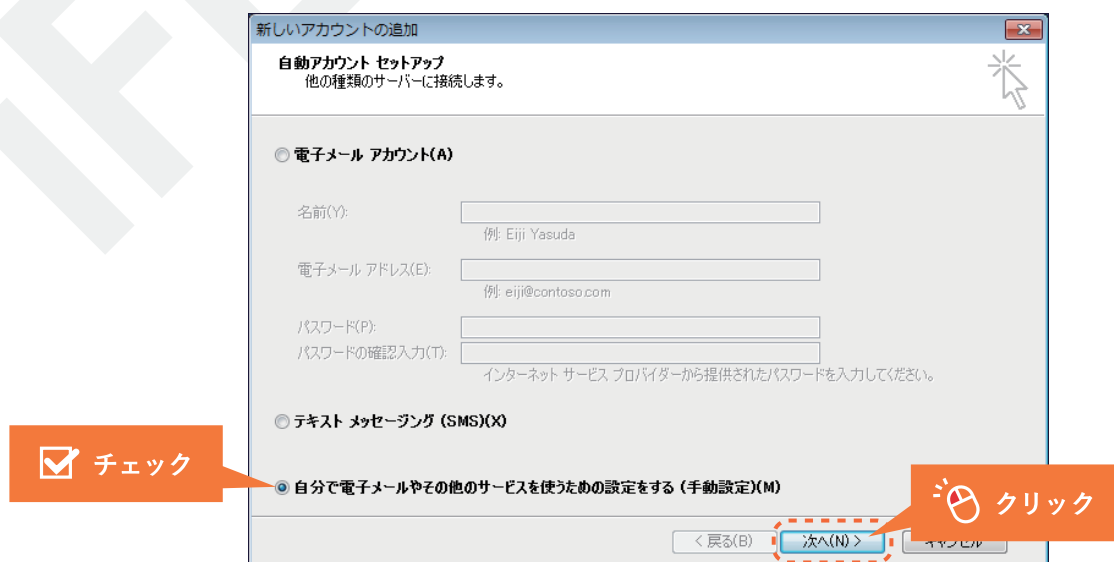
手順 1 | Outlook を起動し、左上の「ファイル」をクリックします。



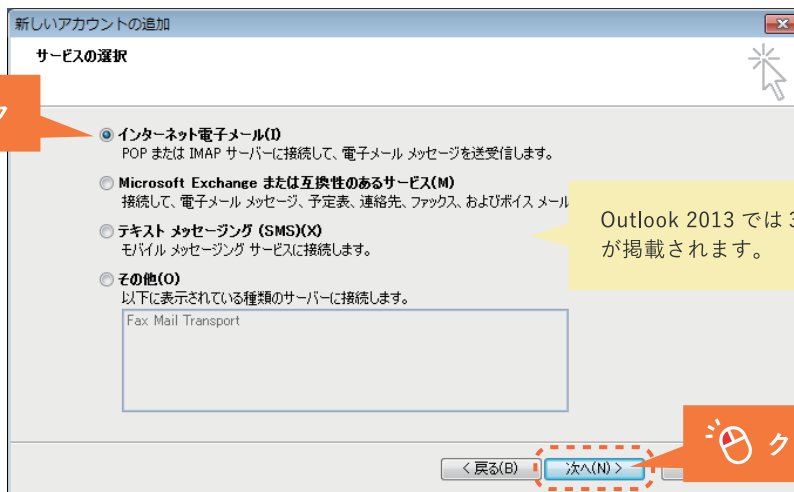
手順 2 | 「+ アカウントの追加」をクリックします。



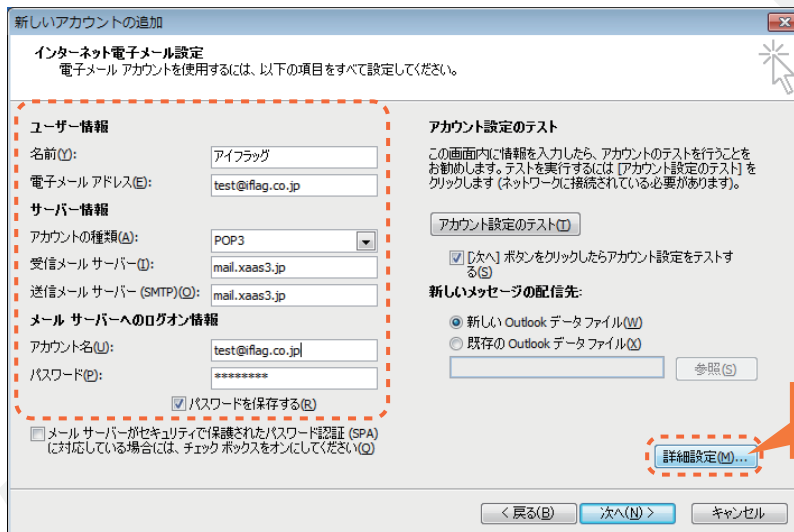
手順 3 | 「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする（手動設定）」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。



手順4 | Outlook 2010 では「インターネット電子メール」に、Outlook 2013 では「POP または IMAP」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。

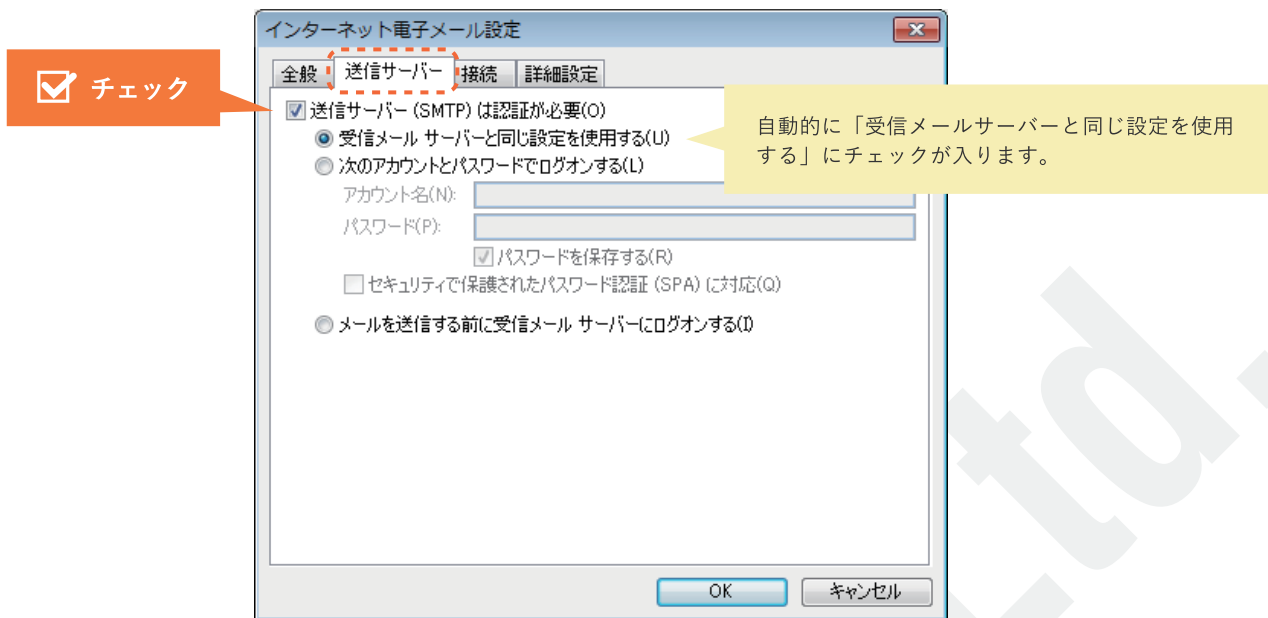


手順5 | 必要事項を入力していき、「詳細設定」をクリックします。

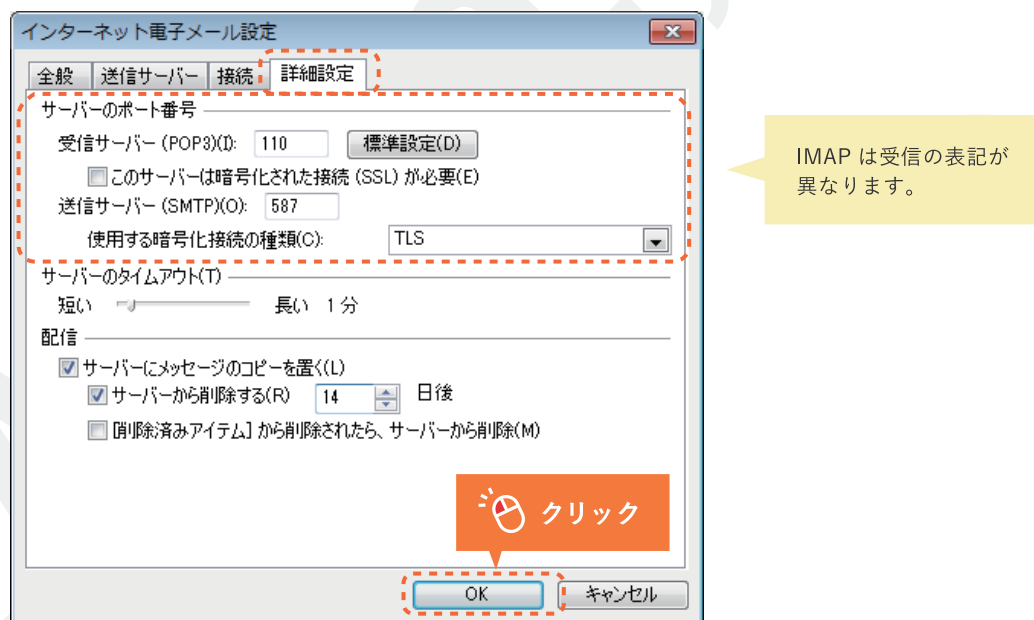


名前	送信相手側に通知する名前
電子メールアドレス	メールアドレス
アカウントの種類	POP3・IMAP ※どちらか
受信メールサーバー	mail.xaas3.jp
送信メールサーバー (SMTP)	mail.xaas3.jp
アカウント名	メールアドレス
パスワード	メールのパスワード ※パスワードの保存は任意

手順6 | 「送信サーバー」タブをクリックし「送信サーバーは認証が必要」にチェックをします。

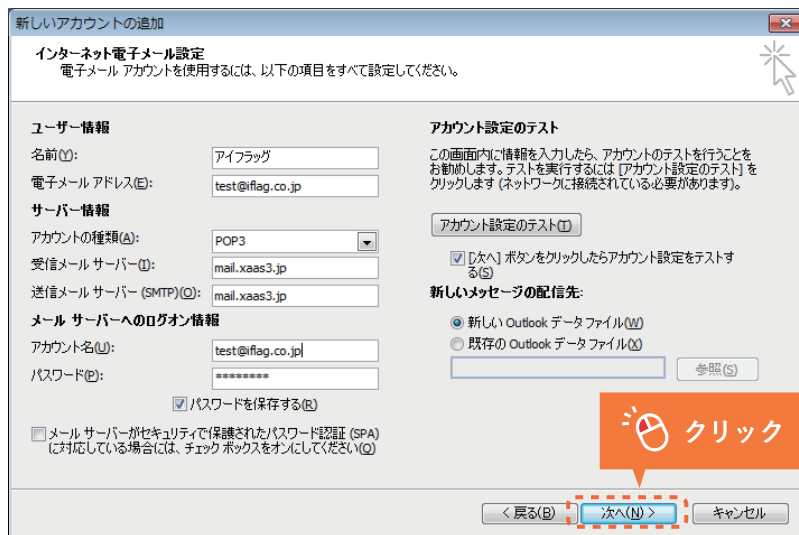


手順7 | 「詳細設定」タブをクリックし、以下の設定をします。設定後に「OK」をクリックします。



		セキュリティ選択	ポート番号
受信サーバー	POP	このサーバーでは暗号化された接続 (SSL) が必要：なし	110
		このサーバーでは暗号化された接続 (SSL) が必要：チェック	995
	IMAP	使用する暗号化接続の種類：なし	143
		使用する暗号化接続の種類：TLS	143
		使用する暗号化接続の種類：SSL	993
送信サーバー	SMTP	使用する暗号化接続の種類：TLS	587

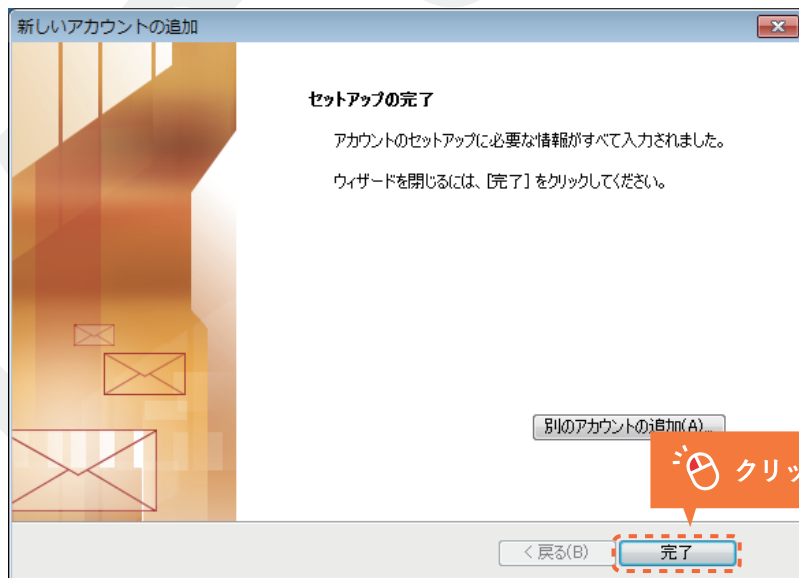
手順8 | 「次へ」をクリックします。



手順9 | 「テスト アカウント設定」画面が表示されます。 受信・送信の状況が「完了」になりましたら、「閉じる」ボタンを押します。

「失敗」や「進行中」のまま状況が変わらない場合は、設定に誤りがある可能性があります。エラーのメッセージが掲載されている場合はその内容をご確認ください。

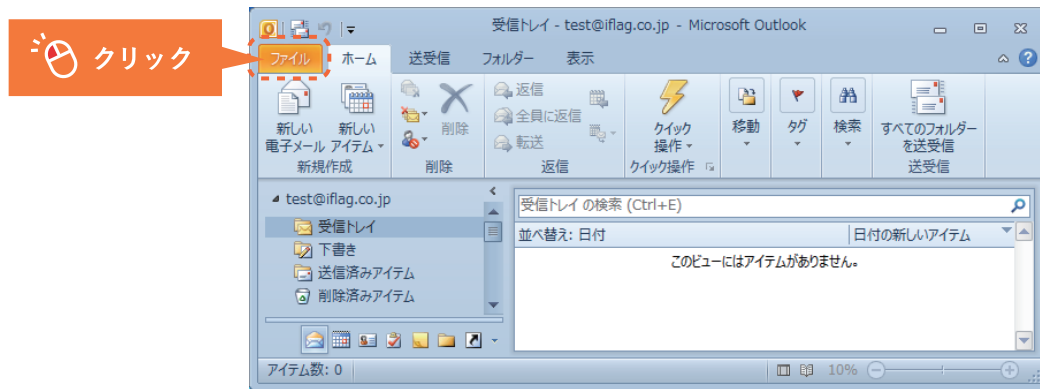
手順10 | 「完了」をクリックします。



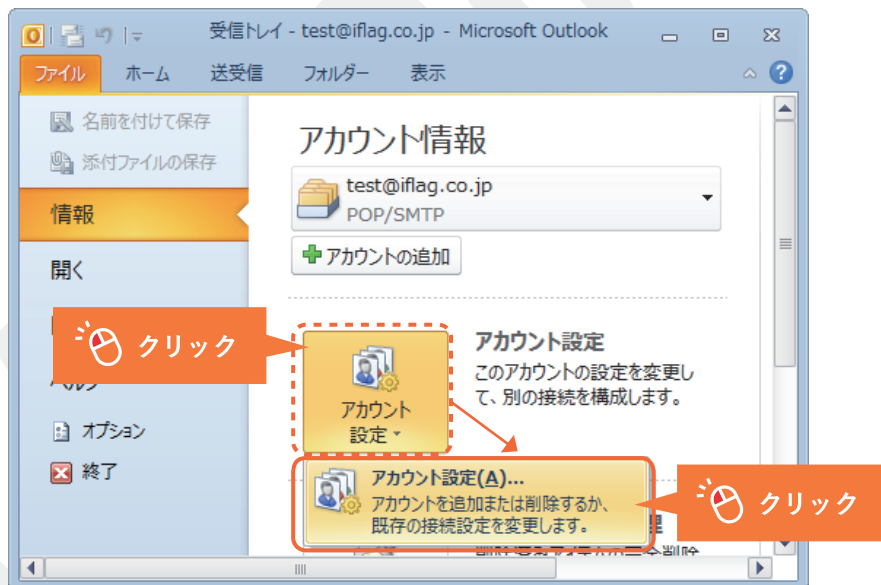
Outlook 2010・2013 設定確認・修正

本文の画像は Outlook 2010 です。デザイン等は異なりますが Outlook 2013 は同じ操作手順です。バージョンによっては表示項目が異なることがあります。

手順1 | Outlook を起動し、左上の「ファイル」をクリックします。



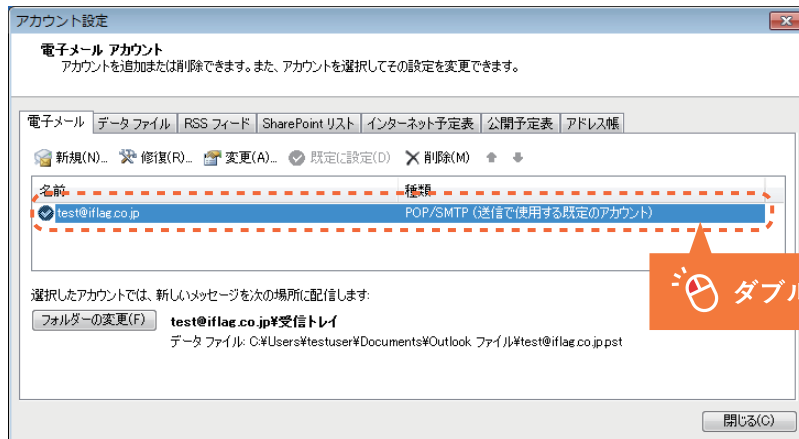
手順2 | 「アカウント設定」>「アカウント設定」をクリックします。



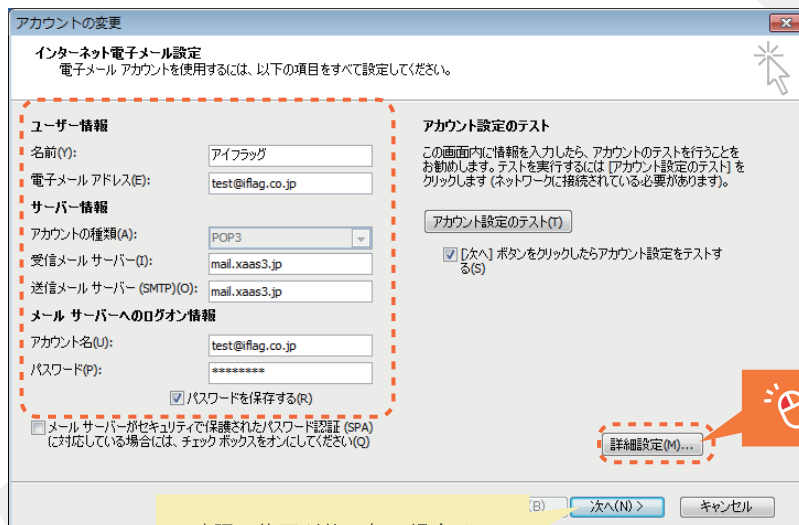
メールソフト設定

手順3 | 確認・修正をするメールアドレスをダブルクリックで開きます。

メールを選択してから「変更」をクリックしても同じ操作になります。

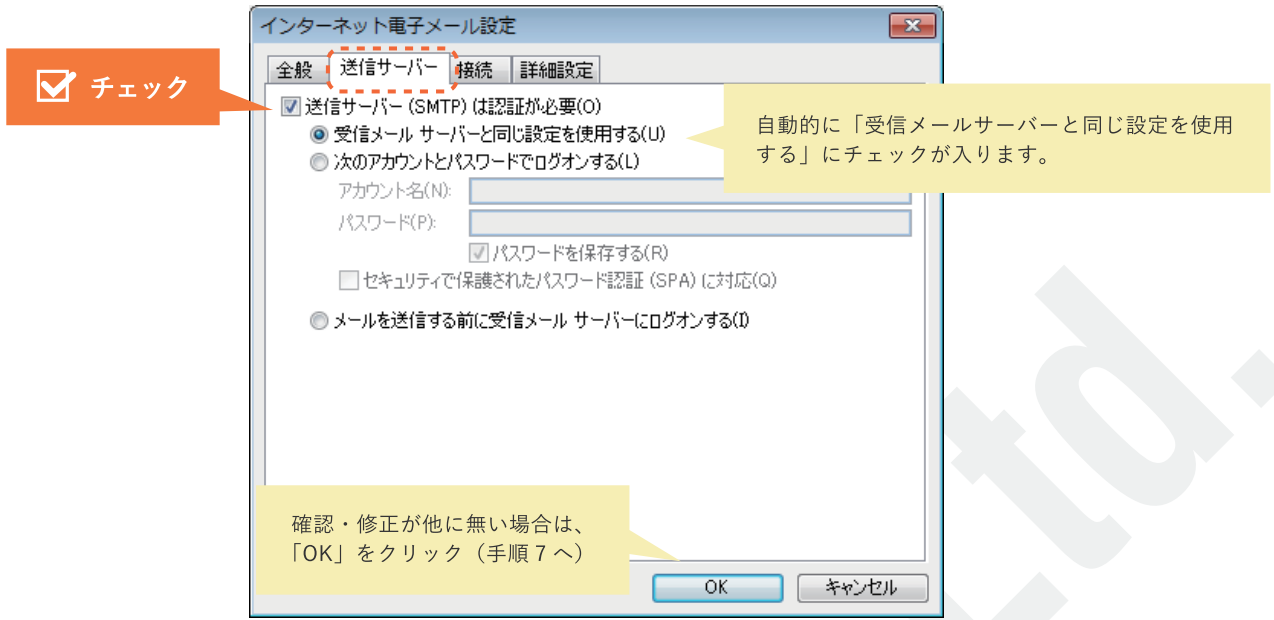


手順4 | 設定を確認・修正します。必要に応じて「詳細設定」をクリックします。

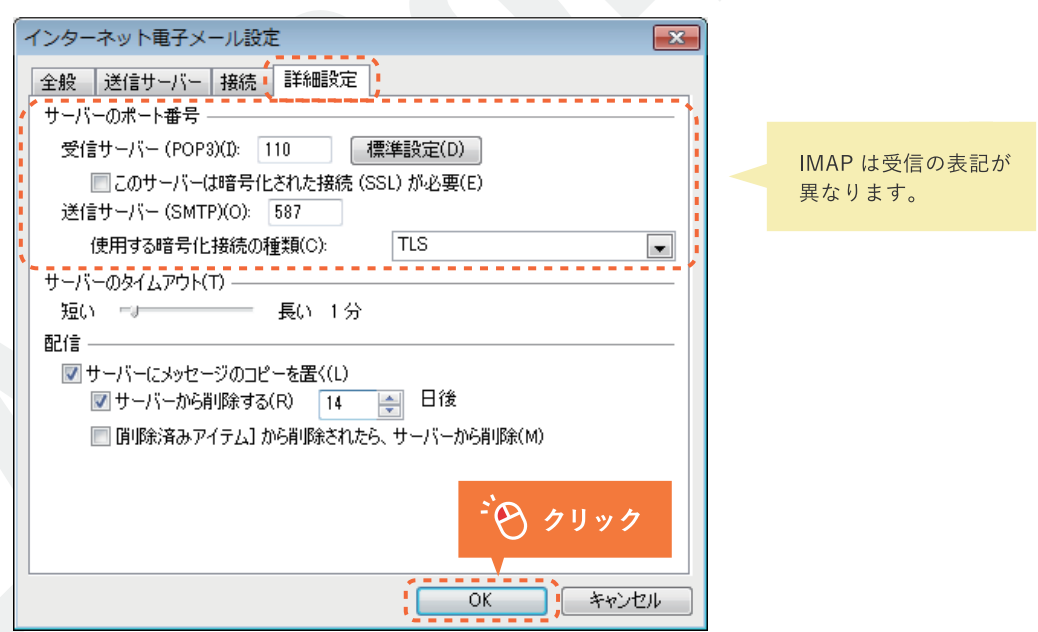


名前	送信相手側に通知する名前
電子メールアドレス	メールアドレス
アカウントの種類	POP3・IMAP ※変更不可
受信メールサーバー	mail.xaas3.jp
送信メールサーバー (SMTP)	mail.xaas3.jp
アカウント名	メールアドレス
パスワード	メールのパスワード ※パスワードの保存は任意

手順5 | 「送信サーバー」タブをクリックし、設定を確認・修正します。




手順6 | 「詳細設定」タブをクリックし、設定を確認・修正します。設定後に「OK」をクリックします。



		セキュリティ選択	ポート番号
受信サーバー	POP	このサーバーでは暗号化された接続 (SSL) が必要：なし	110
		このサーバーでは暗号化された接続 (SSL) が必要：チェック	995
	IMAP	使用する暗号化接続の種類：なし	143
		使用する暗号化接続の種類：TLS	143
		使用する暗号化接続の種類：SSL	993
送信サーバー	SMTP	使用する暗号化接続の種類：TLS	587

手順7 | 「次へ」をクリックします。



アカウントの変更

インターネット電子メール設定
電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

ユーザー情報
名前(N): アイフлаг
電子メール アドレス(E): test@flag.co.jp

サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3
受信メール サーバー(I): mail.xaas3.jp
送信メール サーバー (SMTP)(O): mail.xaas3.jp

メール サーバーへのログイン情報
アカウント名(U): test@flag.co.jp
パスワード(P): *****
 パスワードを保存する(R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

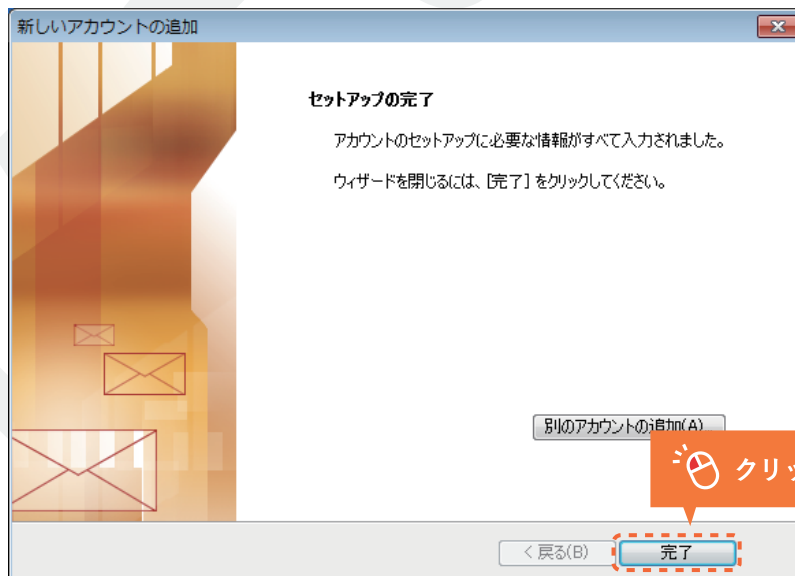
アカウント設定のテスト
この画面内の情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには [アカウント設定のテスト] をクリックします (ネットワークに接続されている必要があります)。
アカウント設定のテスト(T)
 [次へ] ボタンをクリックしたらアカウント設定をテストする(S)

戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

手順8 | 「テスト アカウント設定」画面が表示されます。
受信・送信の状況が「完了」になりましたら、「閉じる」ボタンを押します。

「失敗」や「進行中」のまま状況が変わらない場合は、設定に誤りがある可能性があります。エラーのメッセージが掲載されている場合はその内容をご確認ください。

手順9 | 「完了」をクリックします。



新しいアカウントの追加

セットアップの完了
アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。
ウィザードを閉じるには、[完了] をクリックしてください。

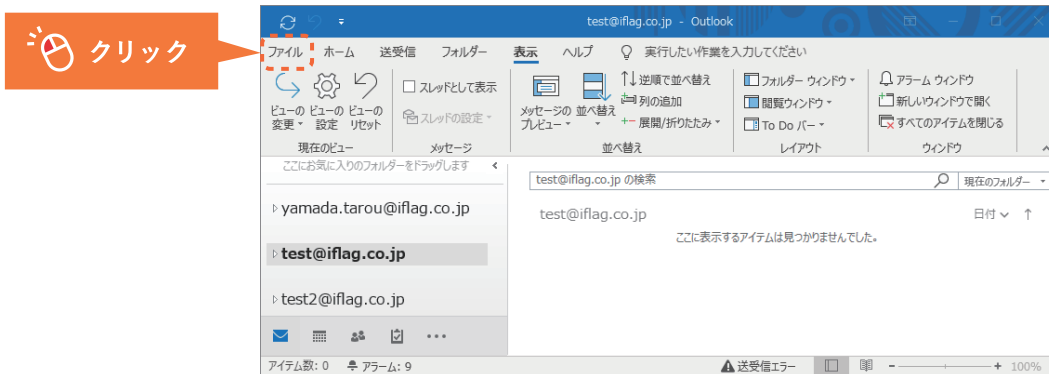
別のアカウントの追加(A)

戻る(B) **完了**

Outlook for Office 365 / Outlook 2016・2019 新規追加

本文の画像は Outlook for Office 365 です。ご利用のバージョンによってはデザインや選択肢が異なることがございますが、操作は同じです。

手順1 | Outlook を起動し、左上の「ファイル」をクリックします。



手順2 | 「アカウント設定」>「プロファイルの管理」をクリックします。



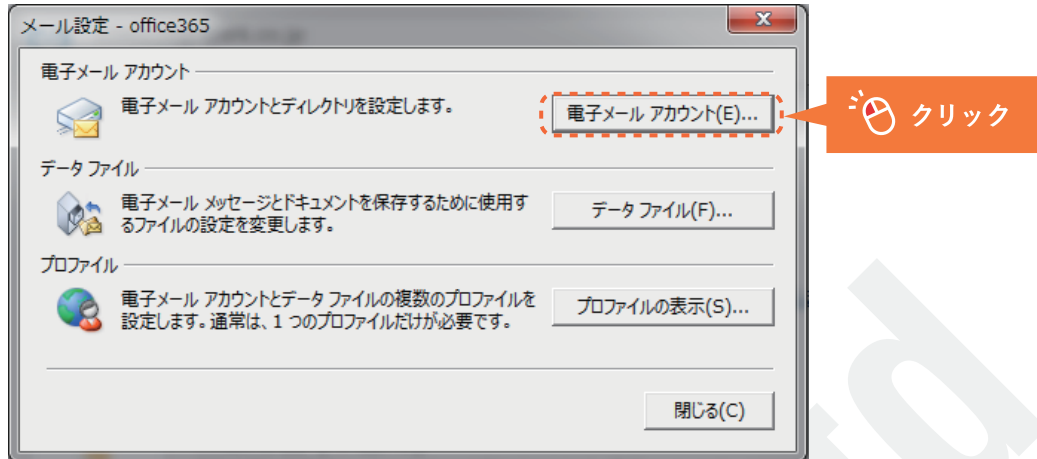
※「+アカウント追加」からも追加が可能ですが、追加後の修正が必要になります。

手順3 | 「ユーザーアカウント制御」が表示された時は「はい」をクリックします。

ご利用のパソコンの設定によっては表示されないこともあります。

メールソフト設定

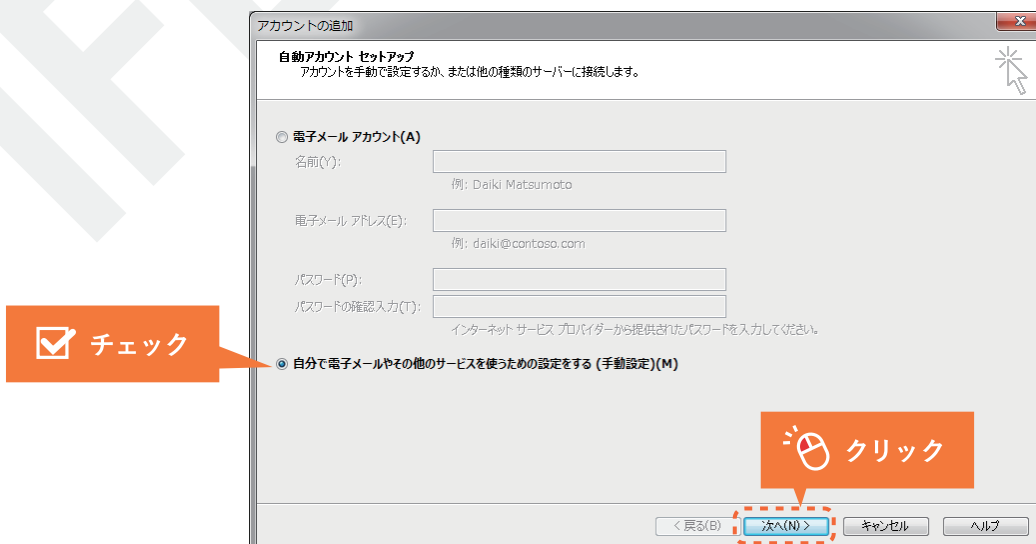
手順4 | 「電子メールアカウント」をクリックします。



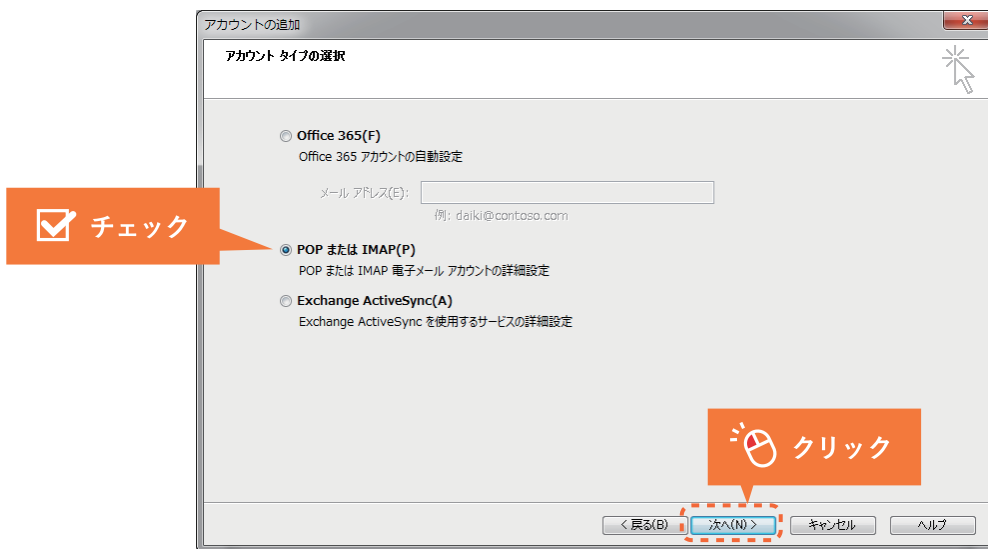
手順5 | 「新規」をクリックします。



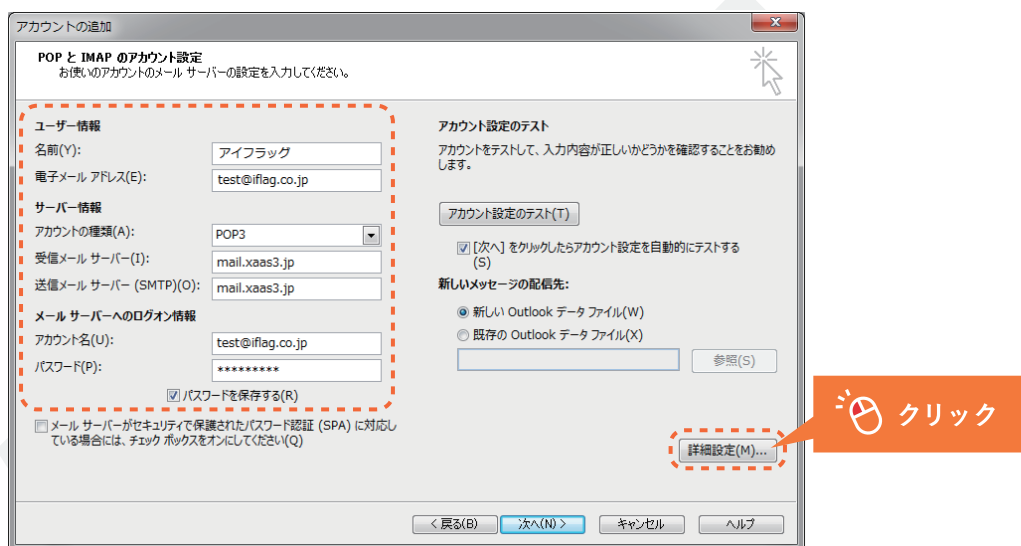
手順6 | 「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。



手順7 | 「POP または IMAP」 にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。

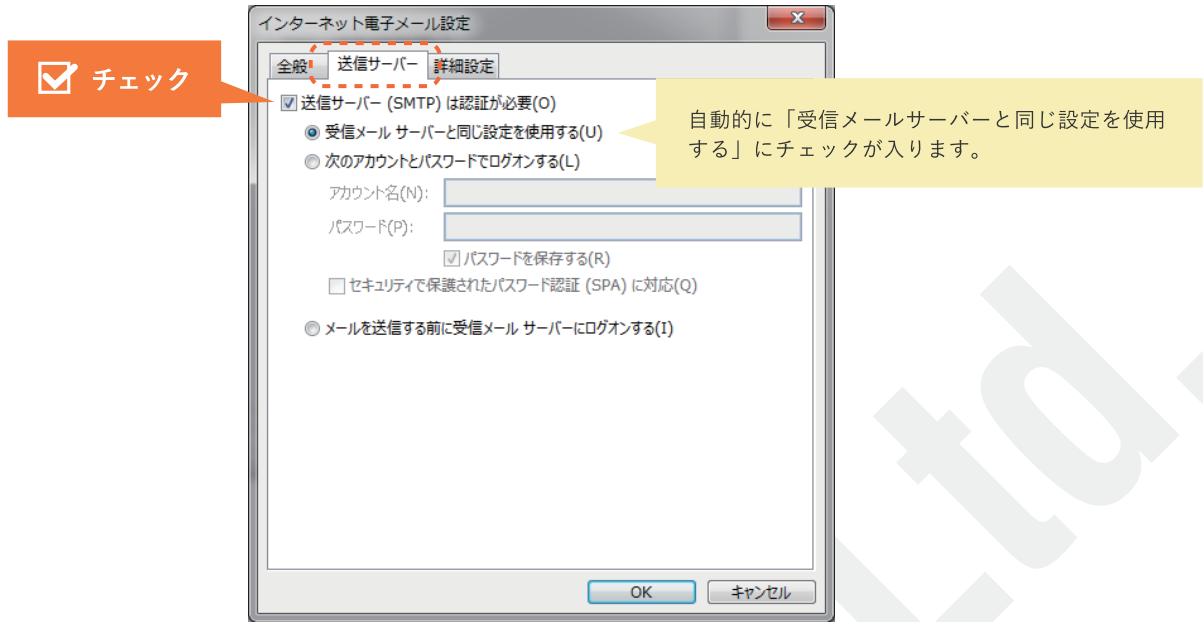


手順8 | 必要事項を入力していき、「詳細設定」をクリックします。

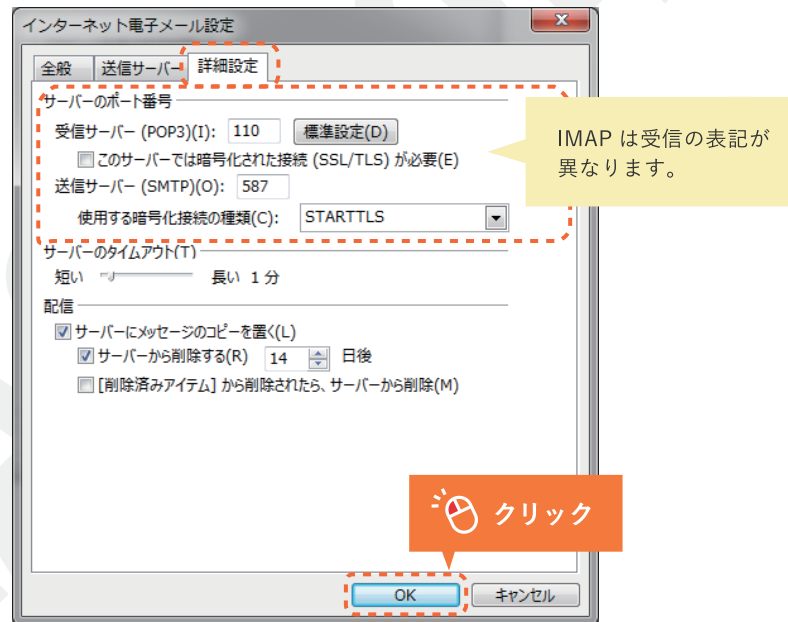


名前	送信相手側に通知する名前
電子メールアドレス	メールアドレス
アカウントの種類	POP3・IMAP ※どちらか
受信メールサーバー	mail.xaas3.jp
送信メールサーバー (SMTP)	mail.xaas3.jp
アカウント名	メールアドレス
パスワード	メールのパスワード ※パスワードの保存は任意

手順9 「送信サーバー」タブをクリックし「送信サーバーは認証が必要」にチェックをします。



手順10 「詳細設定」タブをクリックし、以下の設定をします。設定後に「OK」をクリックします。



		セキュリティ選択	ポート番号
受信サーバー	POP	このサーバーでは暗号化された接続 (SSL) が必要：なし	110
		このサーバーでは暗号化された接続 (SSL) が必要：チェック	995
	IMAP	使用する暗号化接続の種類：なし	143
		使用する暗号化接続の種類：STARTTLS	143
		使用する暗号化接続の種類：SSL/TLS	993
送信サーバー	SMTP	使用する暗号化接続の種類：STARTTLS	587

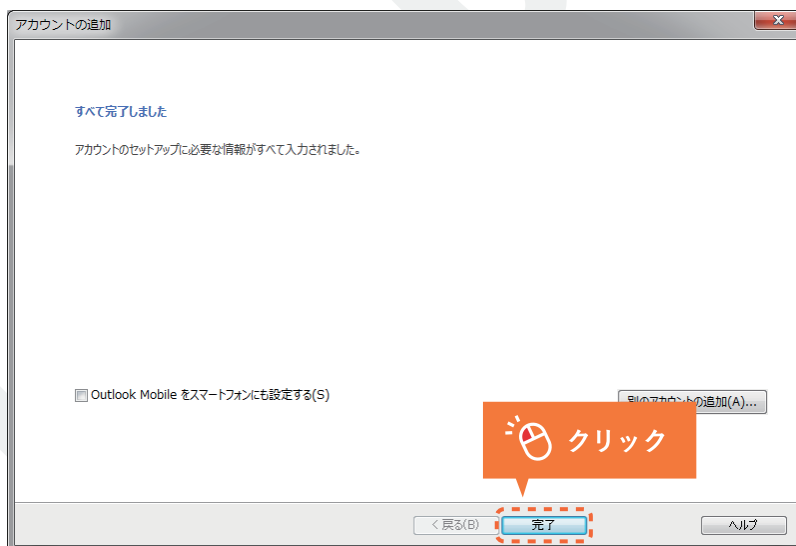
手順 11 | 「次へ」をクリックします。



手順 12 | 「テスト アカウント設定」画面が表示されます。
受信・送信の状況が「完了」になりましたら、「閉じる」ボタンを押します。

「失敗」や「進行中」のまま状況が変わらない場合は、設定に誤りがある可能性があります。エラーのメッセージが掲載されている場合はその内容をご確認ください。

手順 13 | 「完了」をクリックします。



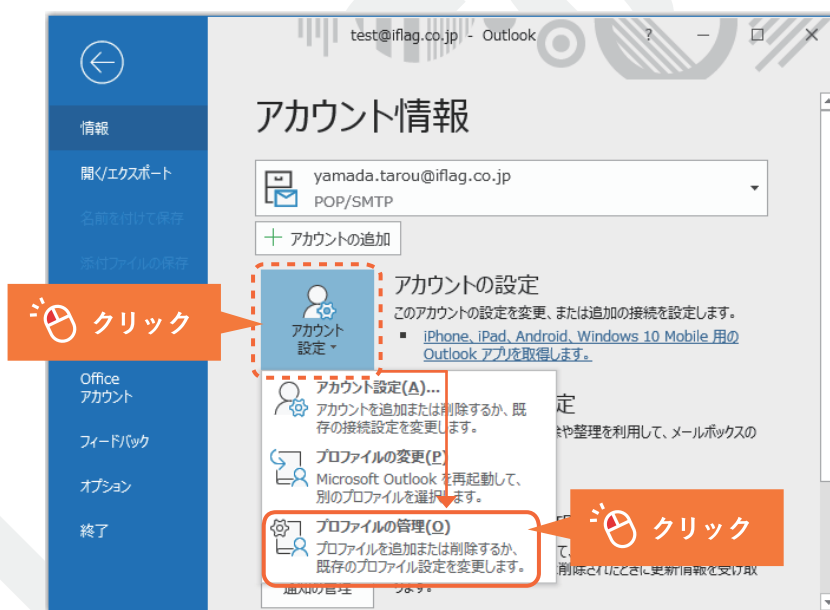
Outlook for Office 365/ Outlook 2016・2019 設定確認・修正

本文の画像は Outlook for Office 365 です。ご利用のバージョンによってはデザインや選択肢が異なることがございますが、操作は同じです。

手順1 | Outlook を起動し、左上の「ファイル」をクリックします。



手順2 | 「アカウント設定」>「プロファイルの管理」をクリックします。

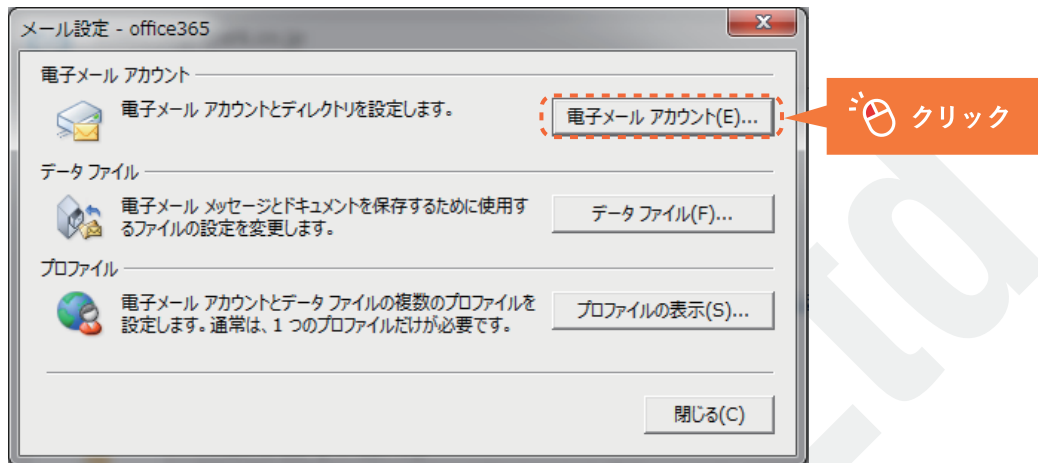


メールソフト設定

手順3 | 「ユーザーアカウント制御」が表示された時は「はい」をクリックします。

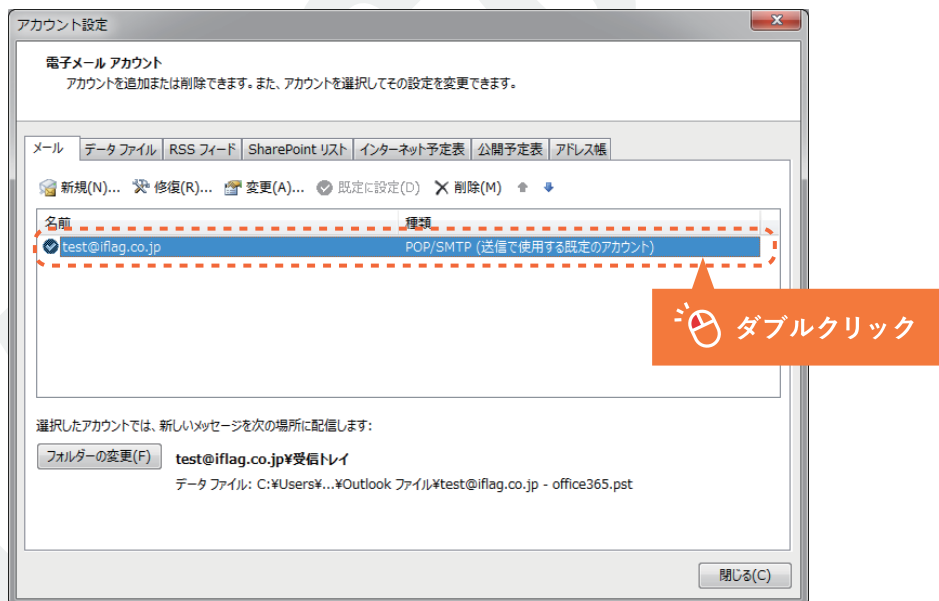
ご利用のパソコンの設定によっては表示されないこともあります。

手順4 | 「メール設定」画面で「電子メールアカウント」をクリックします。

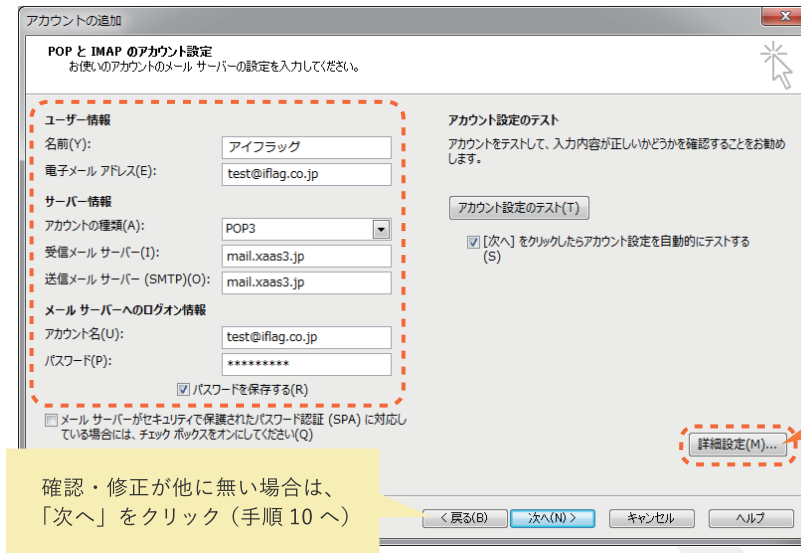


手順5 | 確認・修正をするメールアドレスをダブルクリックで開きます。

メールを選択してから「変更」をクリックしても同じ操作になります。

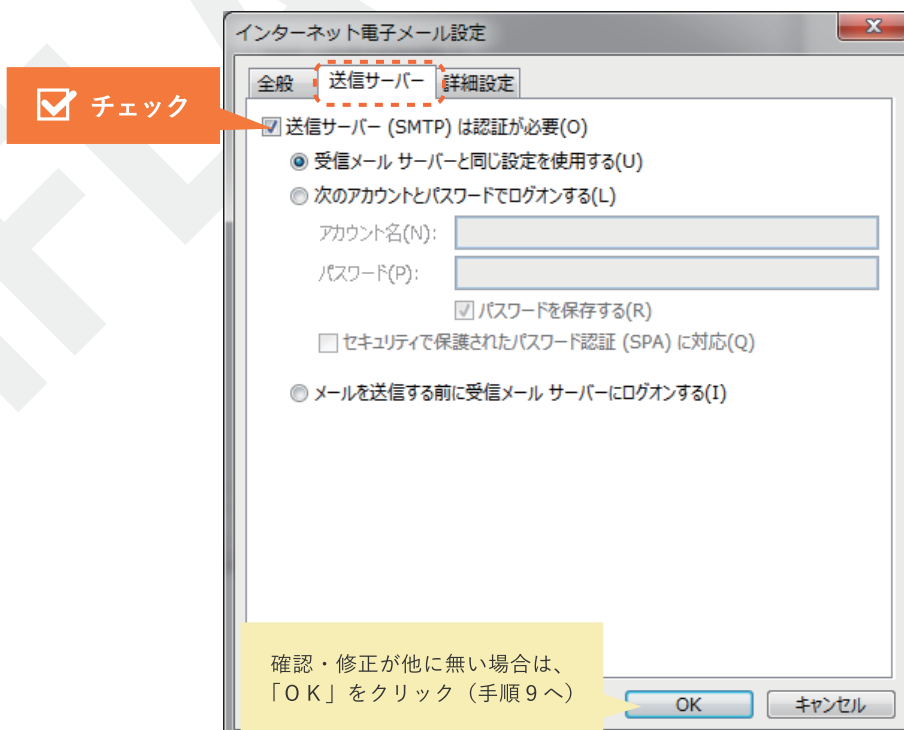


手順6 | 設定を確認・修正します。必要に応じて「詳細設定」をクリックします。

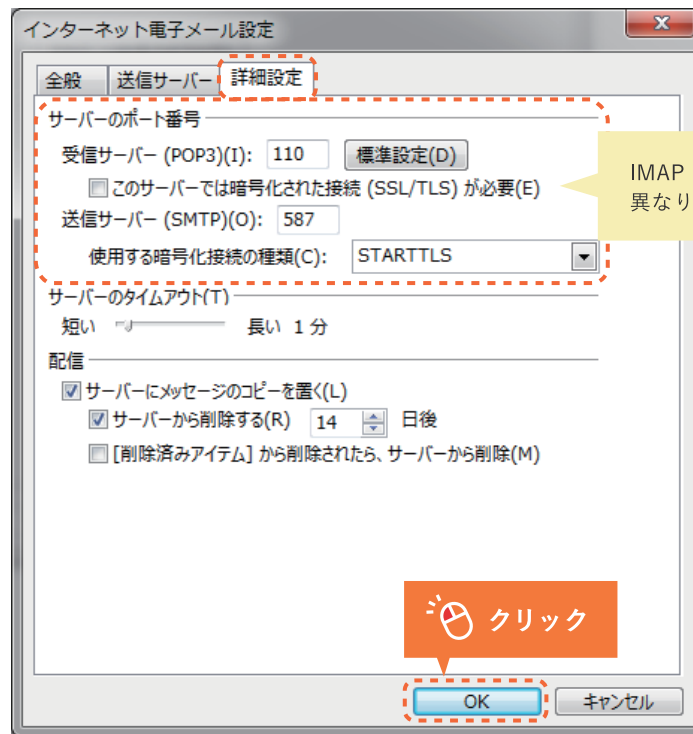


名前	送信相手側に通知する名前
電子メールアドレス	メールアドレス
アカウントの種類	POP3・IMAP ※変更不可
受信メールサーバー	mail.xaas3.jp
送信メールサーバー (SMTP)	mail.xaas3.jp
アカウント名	メールアドレス
パスワード	メールのパスワード ※パスワードの保存は任意

手順7 | 「送信サーバー」タブをクリックし、設定を確認・修正します。

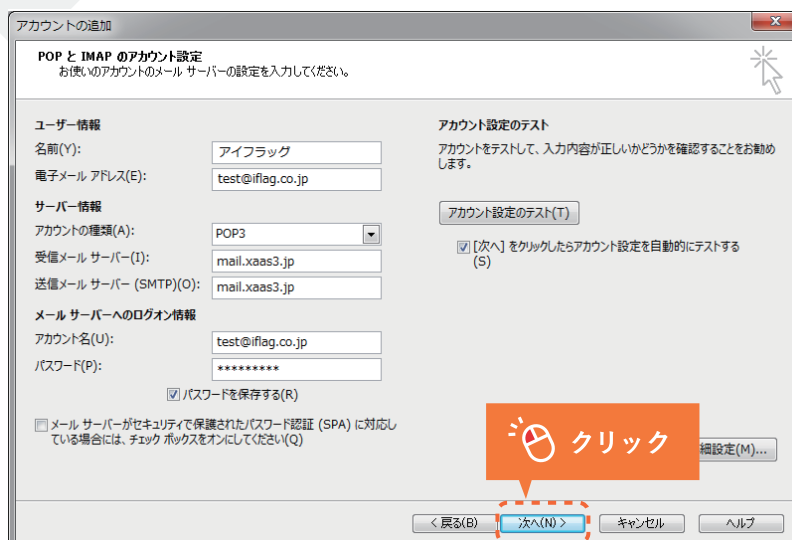


手順8 「詳細設定」タブをクリックし、設定を確認・修正します。
操作後「OK」をクリックします。



		セキュリティ選択	ポート番号
受信サーバー	POP	このサーバーでは暗号化された接続 (SSL) が必要：なし	110
		このサーバーでは暗号化された接続 (SSL) が必要：チェック	995
	IMAP	使用する暗号化接続の種類：なし	143
		使用する暗号化接続の種類：STARTTLS	143
		使用する暗号化接続の種類：SSL/TLS	993
送信サーバー	SMTP	使用する暗号化接続の種類：STARTTLS	587

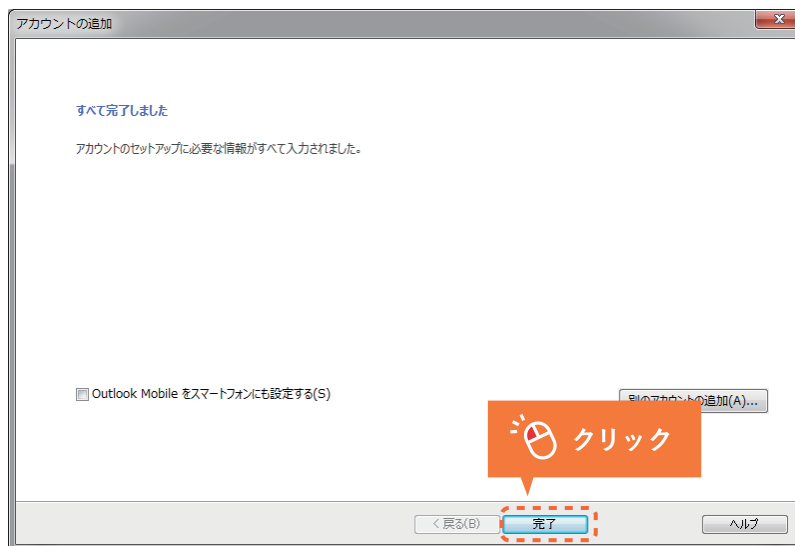
手順9 「次へ」をクリックします。



- 手順 10 | 「テスト アカウント設定」画面が表示されます。
受信・送信の状況が「完了」になりましたら、「閉じる」ボタンを押します。

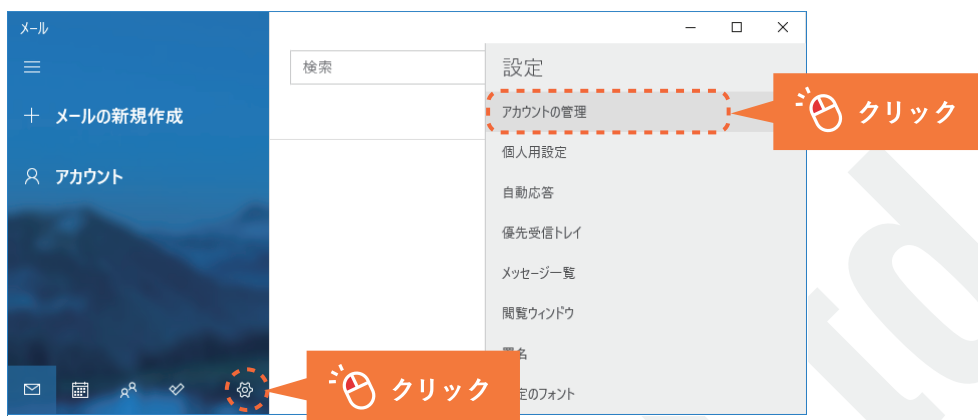
「失敗」や「進行中」のまま状況が変わらない場合は、設定に誤りがある可能性があります。エラーのメッセージが掲載されている場合はその内容をご確認ください。

- 手順 11 | 「完了」をクリックします。

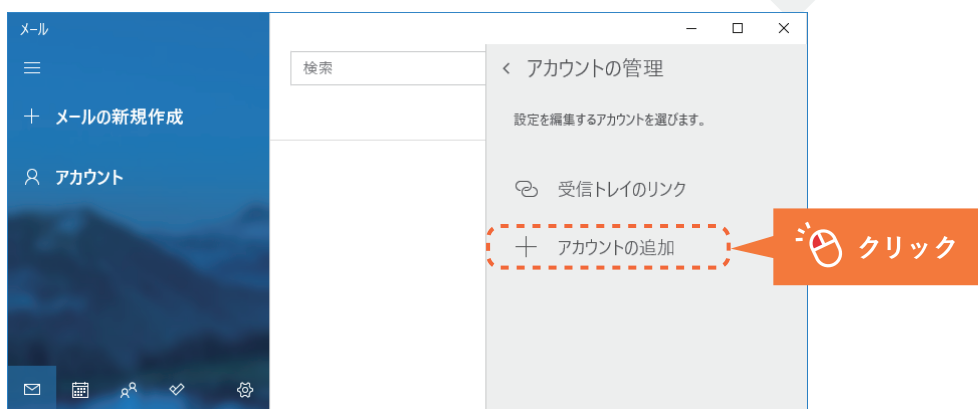


Windows 10 メールアプリ 新規追加

手順1 | メールアプリを起動し、歯車マーク > 「アカウントの管理」をクリックします。



手順2 | 「+ アカウントの追加」をクリックします。



手順3 | 「詳細設定」をクリックします。

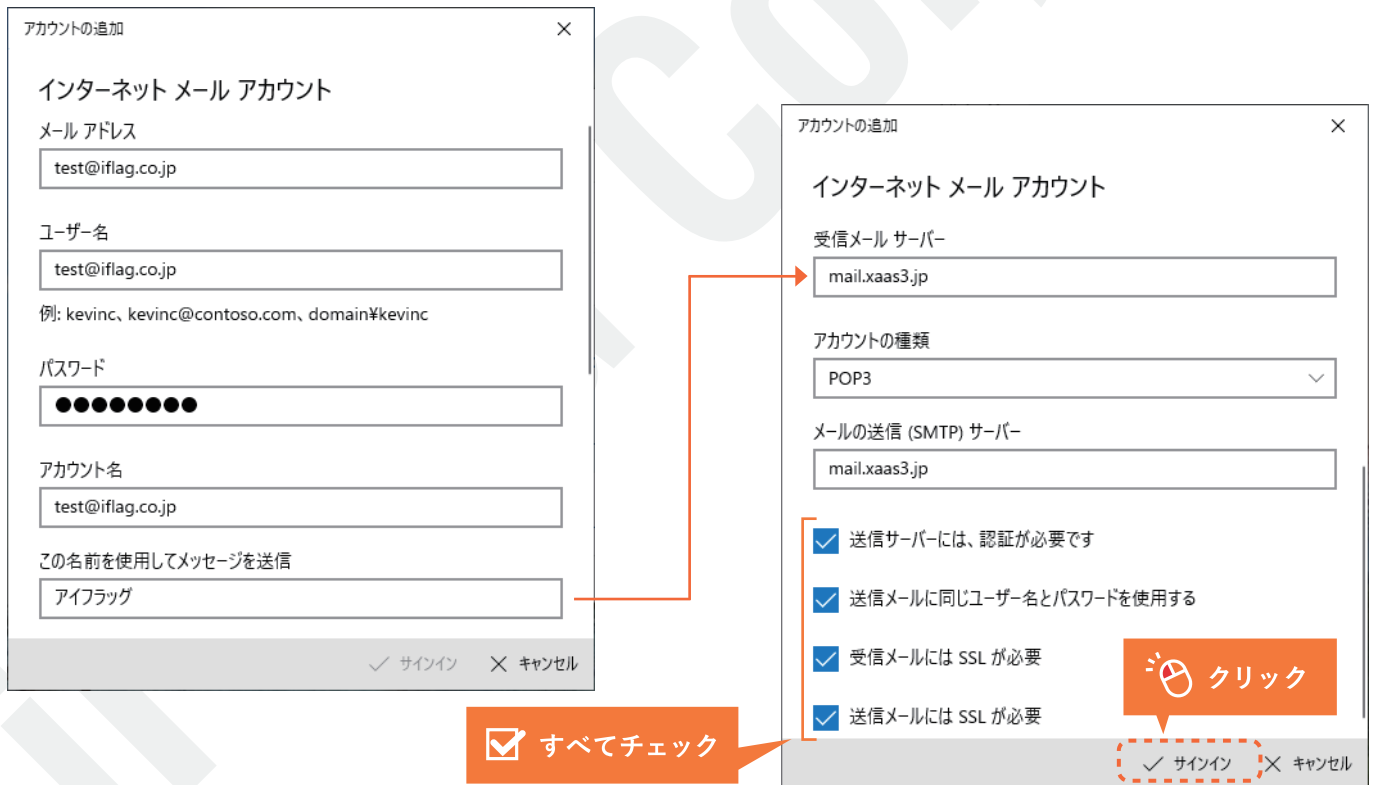


スクロールバーがある場合は、項目が隠れていることがあります。

手順4 | 「インターネットメール」をクリックします。



手順5 | 必要事項を入力していき、「サインイン」をクリックします。



設定内容は次ページ

メールソフト設定

メールアドレス	メールアドレス
ユーザー名	メールアドレス
パスワード	メールのパスワード
アカウント名	メールアプリ内で表示する名前
この名前を使用してメッセージを送信	送信相手側に通知する名前
受信メールサーバー	mail.xaas3.jp
アカウントの種類	POP3・IMAP4 ※どちらか
メールの送信（SMTP）サーバー	mail.xaas3.jp
「送信サーバーには、認証が必要です」「送信メールに同じユーザー名とパスワードを使用する」 「受信メールには SSL が必要」「送信メールには SSL が必要」⇒ すべてチェック	

手順6 | 「完了」をクリックします。



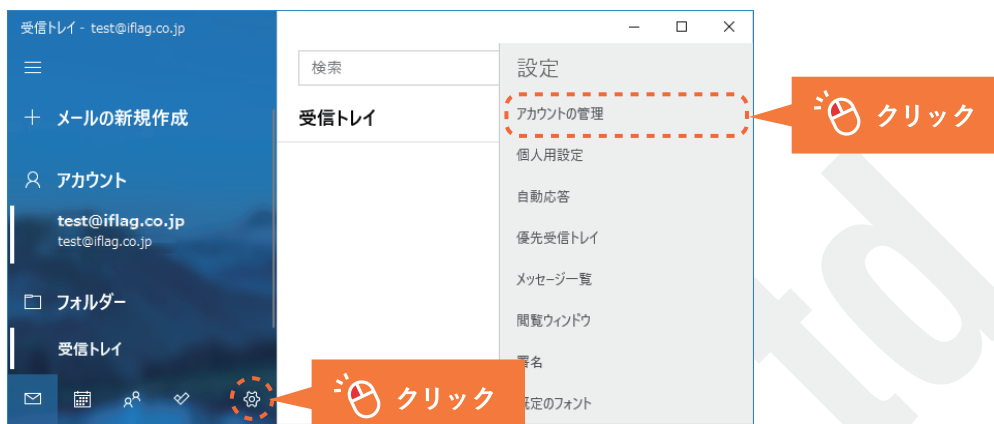
手順7 | 追加されたメールアカウントが表示されているか確認します。



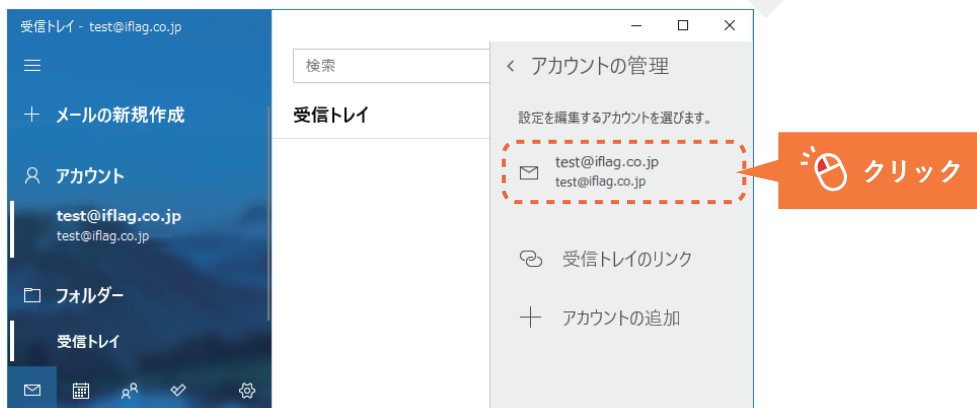
設定後は、必ずメールの送受信テストを行ってください。

Windows 10 メールアプリ 設定確認・修正

手順1 | メールアプリを起動し、歯車マーク > 「アカウントの管理」をクリックします。



手順2 | 設定を変更するアカウントをクリックします。



手順3 | 設定の確認・修正をして「保存」をクリックします。
 その他項目の確認・修正は「メールボックスの同期設定を変更」をクリックします。

アカウントの設定

test@iflag.co.jp アカウントの設定

test@iflag.co.jp

ユーザー名
test@iflag.co.jp

パスワード
●●●●●●●●●●●●●●●●

アカウント名
test@iflag.co.jp

メールボックスの同期設定を変更
コンテンツを同期するためのオプションです。

アカウントの削除
このアカウントをデバイスから削除します。

保存 キャンセル

ユーザー名	メールアドレス ※1
パスワード	メールのパスワード ※2
アカウント名	メールアプリ内で表示する名前

※1 ユーザー名は修正ができません。一度アカウントを削除してから新規追加する操作が必要です。

※2 過去に登録したパスワードは文字数が分からないようになっています。

手順4 | 設定の確認・修正をして「完了」をクリックします。
 その他項目の確認・修正は「メールボックスの詳細設定」をクリックします。

スクロールバーがある場合は、項目が隠れていることがあります。

この名前を使用してメッセージを送信 | 送信相手側に通知する名前

手順5 | 設定を確認・修正します。操作後に「完了」をクリックします。

受信メールサーバー	mail.xaas3.jp
送信 (SMTP) サーバー	mail.xaas3.jp

「送信サーバーには、認証が必要です」
 「送信メールに同じユーザー名とパスワードを使用する」
 「受信メールには SSL が必要」
 「送信メールには SSL が必要」
 ⇒ すべてチェック

手順6 | 「保存」をクリックします。

アカウントの設定

test@iflag.co.jp アカウントの設定

test@iflag.co.jp

ユーザー名

test@iflag.co.jp

パスワード

test@iflag.co.jp

アカウント名

test@iflag.co.jp

メールボックスの同期設定を変更
コンテンツを同期するためのオプションです。

アカウントの削除
このアカウントをデバイスから削除します。

クリック

保存

キャンセル

設定後は、必ずメールの送受信テストを行って下さい。

手順7 | メールアカウントの設定を変更するとパスワードの更新を求められます。「！」マークをクリックして、確認画面でパスワードを入力後に「保存」をクリックします。

手順3でパスワードを変更（更新）している場合はこの作業は発生しません。

受信トレイ - test@iflag.co.jp

アカウント test@iflag.co.jp にアクセスできませんでした。このデバイスと同期するには、パスワードを更新するか、アカウントのアクセス許可を付与する必要があります。

検索

受信トレイ

要確認

要確認
このアカウントのパスワードを更新してください。

test@iflag.co.jp

ユーザー名

test@iflag.co.jp

パスワード

キャンセル

保存

クリック

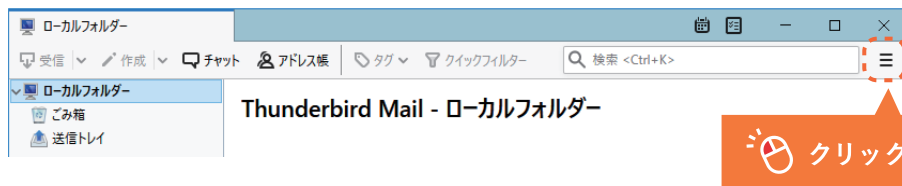
入力

クリック

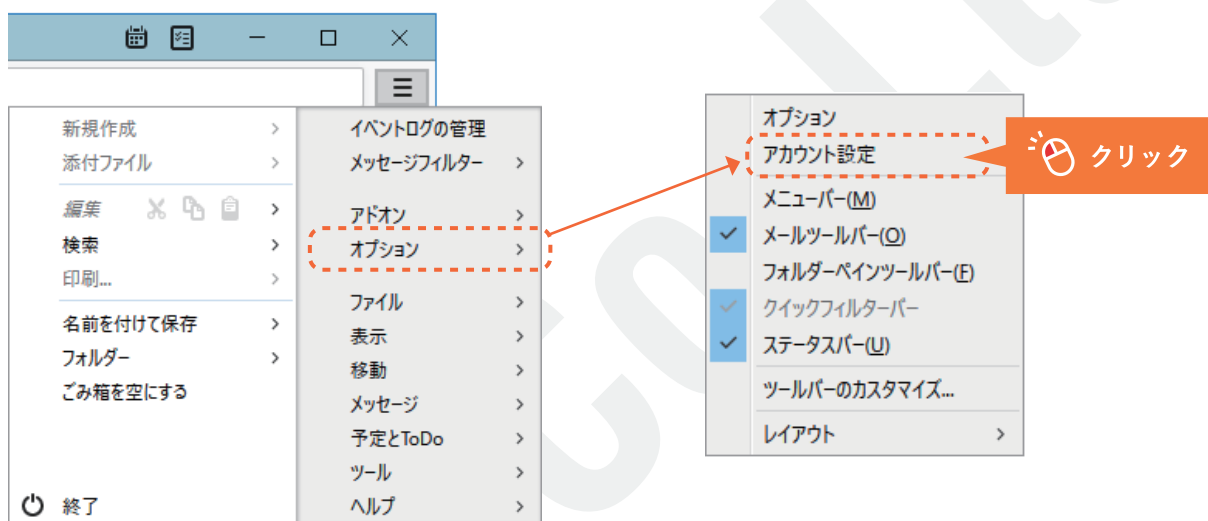
Thunderbird (サンダーバード) Windows 版 新規追加

本文の画像は ver 60. です。バージョンによっては表示項目が異なることがあります。

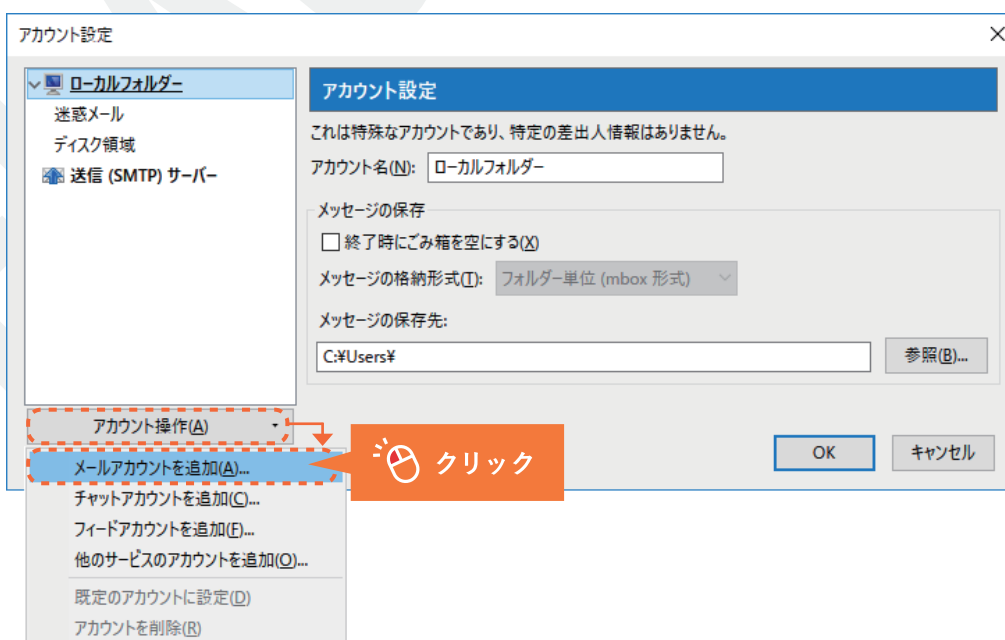
手順1 | Thunderbird を起動し、右上のボタンをクリックします。



手順2 | メニューから「オプション」>「アカウント設定」をクリックします。



手順3 | 「アカウント操作」>「メールアカウントを追加」をクリックします。



手順4 | 必要事項を入力していき、「続ける」をクリックします。

あなたのお名前	送信相手側に通知する名前
メールアドレス	メールアドレス
パスワード	メールのパスワード ※パスワードの記憶は任意

手順5 | 「手動設定」をクリックします。

サーバーの自動検索により、サーバーのホスト名が自動的に読み込まれてしまい検出エラーになることもあります。いずれにしても「手動設定」より設定の修正が必要になります。

手順6 | 必要事項を入力していき「完了」をクリックします。

手順5で自動的にサーバーのホスト名が読み込まれている場合も内容を修正します。

		サーバーのホスト名	ポート番号	SSL	認証方式
受信サーバー	POP3	mail.xaas3.jp	110	接続の保護なし・STARTTLS	通常のパスワード認証
			995	SSL/TLS	
	IMAP		143	接続の保護なし・STARTTLS	
			993	SSL/TLS	
送信サーバー	SMTP	mail.xaas3.jp	587	STARTTLS	通常のパスワード認証
ユーザー名		受信サーバー：メールアドレス		送信サーバー：メールアドレス	

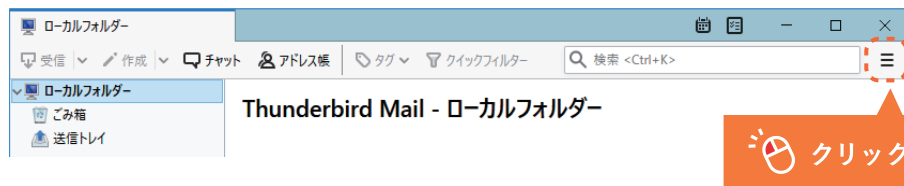
手順7 | 追加されたメールアカウントが表示されているか確認して「OK」をクリックします。

設定後は、必ずメールの送受信テストを行って下さい。

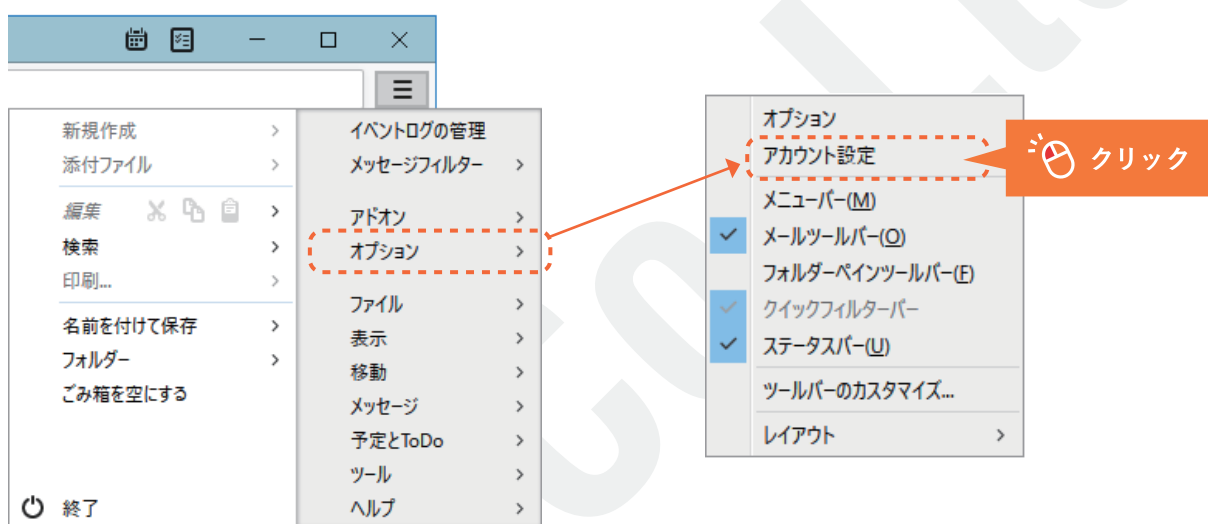
Thunderbird (サンダーバード) Windows 版 設定確認・修正

本文の画像は ver 60. ~ です。バージョンによっては表示項目が異なることがあります。

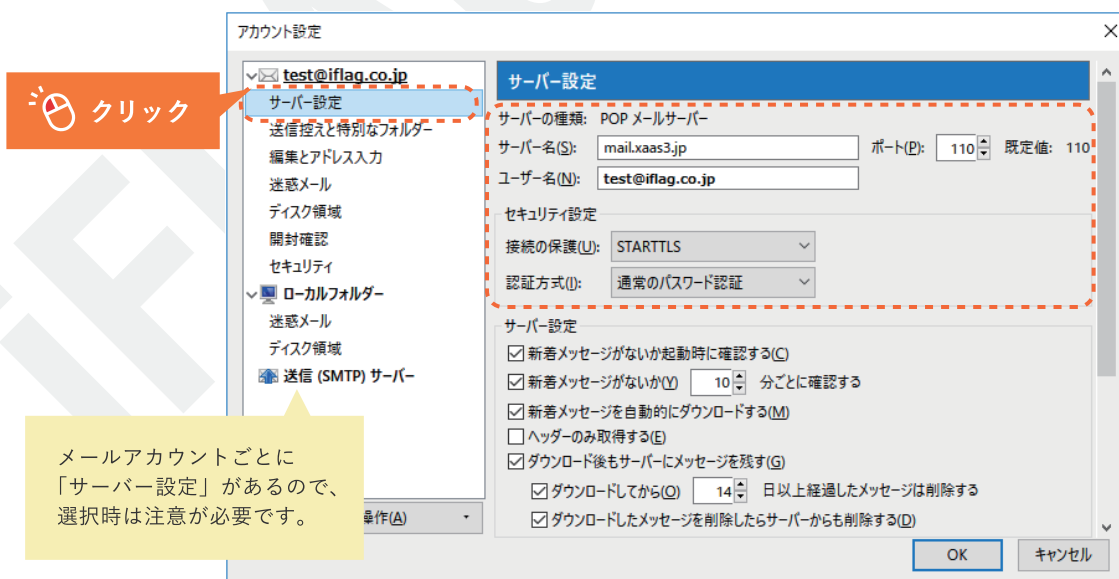
手順 1 | Thunderbird を起動し、右上のボタンをクリックします。



手順 2 | メニューから「オプション」>「アカウント設定」をクリックします。



手順 3 | 「サーバー設定」をクリックし、受信設定を確認・修正します。



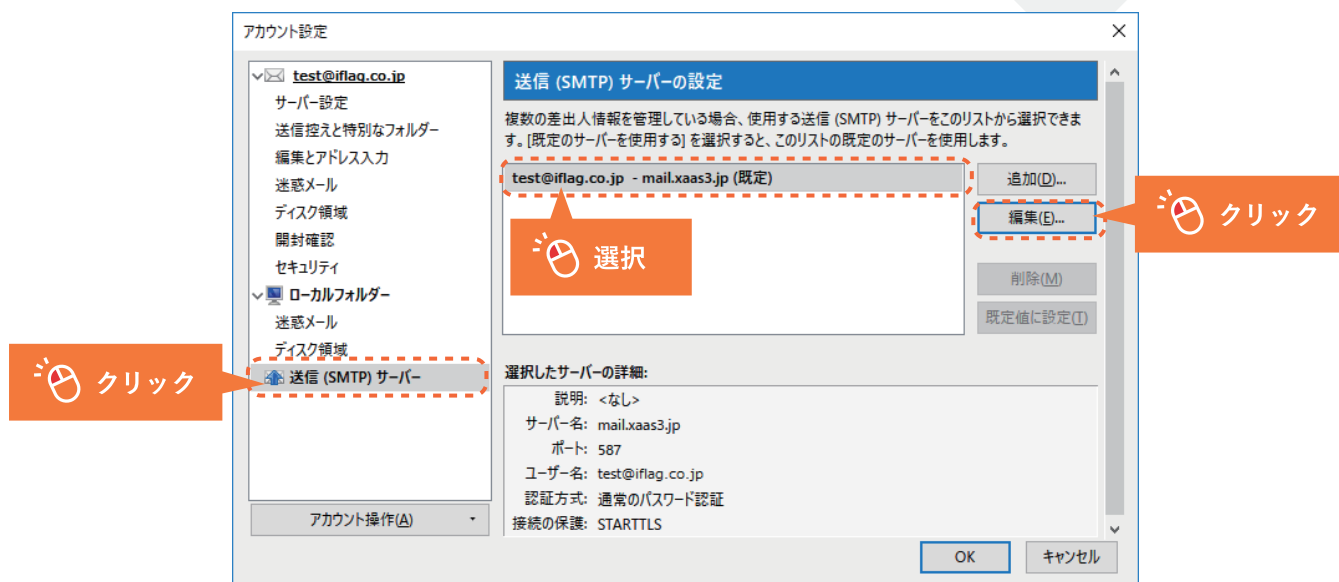
設定内容は次ページ

メールソフト設定

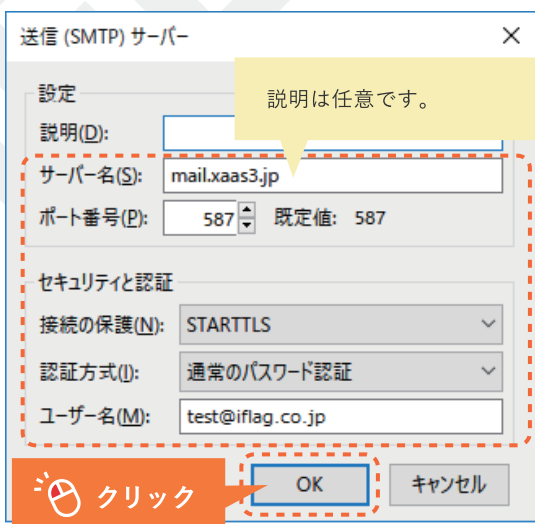
サーバー名	mail.xaas3.jp
ユーザー名	メールアドレス

サーバーの種類	ポート番号	接続の保護	認証方式
POP3	110	接続の保護なし・STARTTLS	通常のパスワード認証
	995	SSL/TLS	
IMAP	143	接続の保護なし・STARTTLS	
	993	SSL/TLS	

手順4 | 「送信 (SMTP) サーバー」をクリックします。
アカウントを選択して「編集」をクリックします。

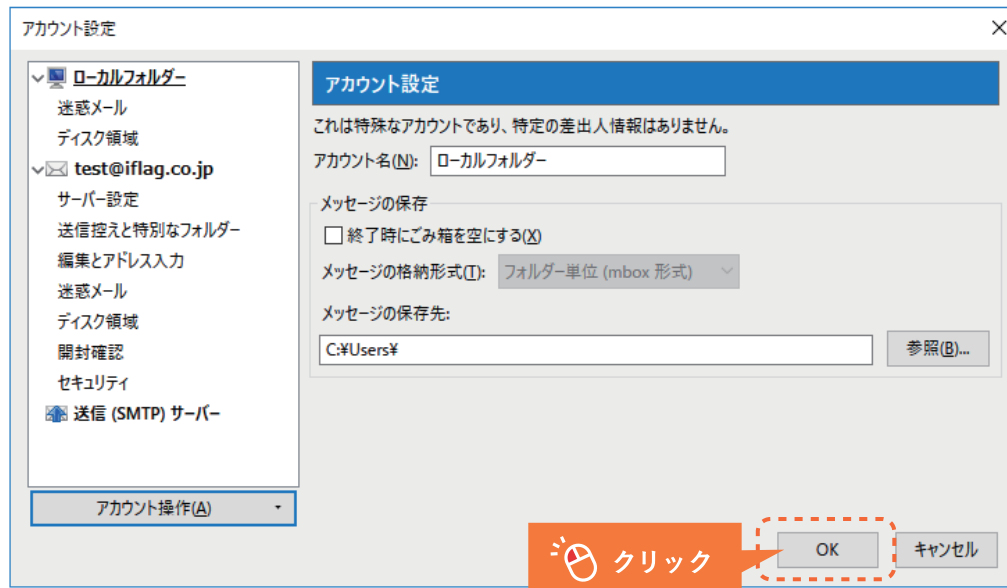


手順5 | 送信設定を確認・修正します。操作後「OK」をクリックします。



サーバー名	mail.xaas3.jp
ポート番号	587
接続の保護	STARTTLS
認証方式	通常のパスワード認証
ユーザー名	メールアドレス

手順6 | 「OK」をクリックします。



設定後は、必ずメールの送受信テストを行って下さい。

補足 | パスワードの変更について

メールサーバーの管理画面でパスワードが変更された場合は、Thunderbird (サンダーバード) を起動した時にパスワードの入力画面が表示されますので、最新のパスワードを入力して「OK」をクリックします。メール送信時にも同じようにパスワードの入力を求められますので、最新のパスワードを入力して「OK」をクリックします。

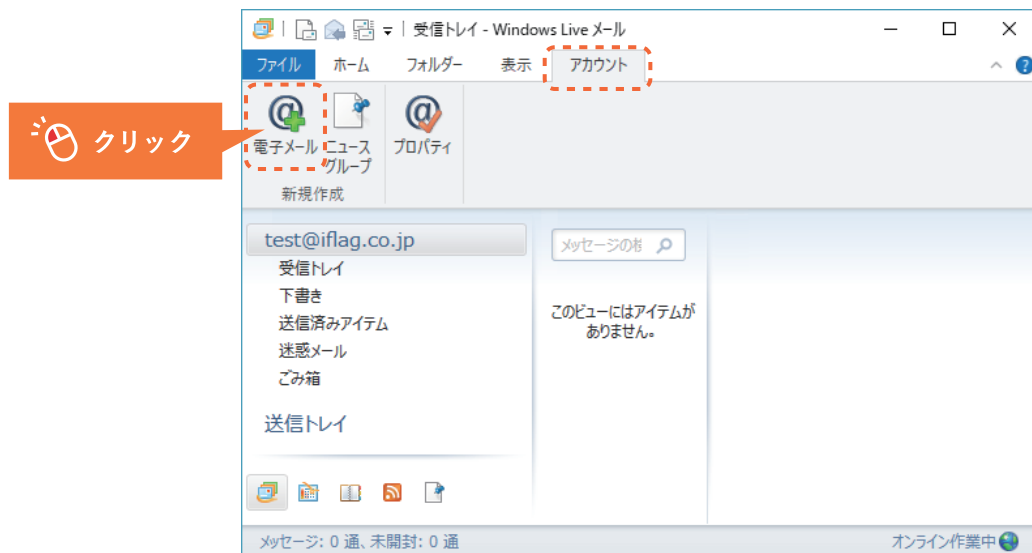


サーバー名やユーザー名を変更した場合にも、直後のメール受信時・送信時にパスワードの確認画面が表示されることがあります。

Window Live メール 新規追加

本文の画像は Windows Live Mail 2012 です。バージョンによっては手順や表示項目が異なることがあります。

手順1 | Windows Live メールを起動し、「アカウント」>「電子メール」をクリックします。



※Windows Live Mail(2009) は「ツール」>「アカウント」>「追加」の順にクリックします。

手順2 | 必要事項を入力していき、「次へ」をクリックします。



電子メールアドレス	メールアドレス
パスワード	メールのパスワード ※パスワードの保存は任意
表示名	送信相手側に通知する名前
手動でサーバー設定を構成する	チェック

手順3 | 必要事項を入力していき、「次へ」をクリックします。



受信	サーバーのアドレス	mail.xaas3.jp	
	POP	セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要: なし	ポート 110
		セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要: チェック	ポート 995
	IMAP	セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要: なし	ポート 143
		セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要: チェック	ポート 993
	次を使用して認証する	クリアテキスト	
ログオン ユーザー名	メールアドレス		
送信	サーバーのアドレス	mail.xaas3.jp	
	SMTP	セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要: チェック 認証が必要: チェック	ポート 587

手順4 | 「完了」をクリックします。

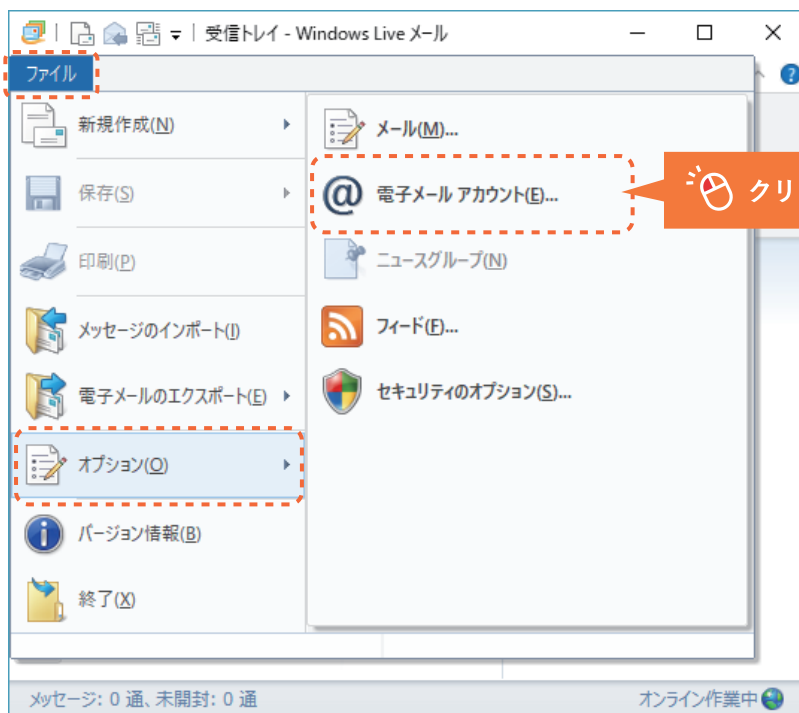


設定後は、必ずメールの送受信テストを行って下さい。

Window Live メール 設定確認・修正

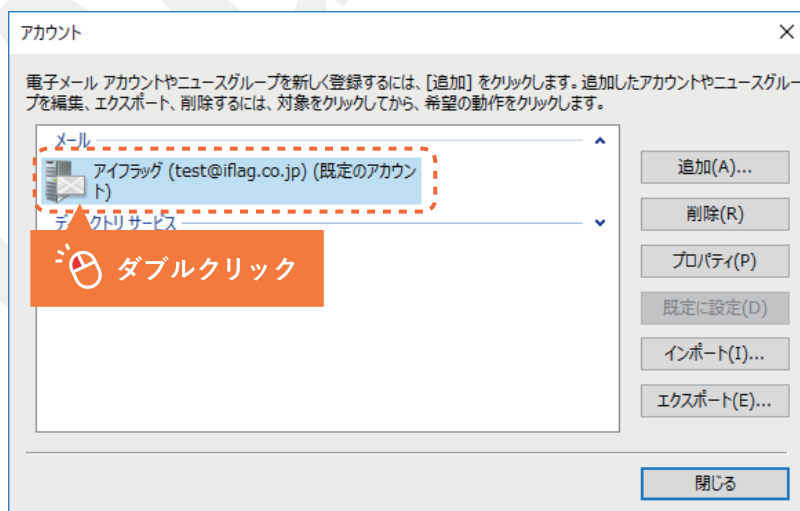
本文の画像は Windows Live Mail2012 です。バージョンによっては手順や表示項目が異なることがあります。

- 手順 1** | Window Live メールを起動し、「ファイル」>「オプション」>「電子メールアカウント」をクリックします。



※Windows Live Mail(2009) は「ツール」>「アカウント」の順にクリックします。

- 手順 2** | 確認・修正をするメールアドレスをダブルクリックで開きます。



メールソフト設定

手順3 | 「全般」タブの内容を確認・修正します。

メールアカウント	メールソフト内に表示する名前
名前	送信相手側に通知する名前
電子メールアドレス	メールアドレス

確認・修正が他に無い場合は、「OK」をクリックします。

手順4 | 「サーバー」タブの内容を確認・修正します。

受信メールサーバーの種類	POP3・IMAP ※変更不可
受信メール	mail.xaas3.jp
送信メール	mail.xaas3.jp
ユーザー名	メールアドレス
パスワード	メールのパスワード
クリアテキスト認証を使用してログオンする：チェック	
このサーバーは認証が必要：チェック	

確認・修正が他に無い場合は、「OK」をクリックします。

手順5 | 「詳細設定」タブの内容を確認・修正します。最後に「OK」をクリックします。



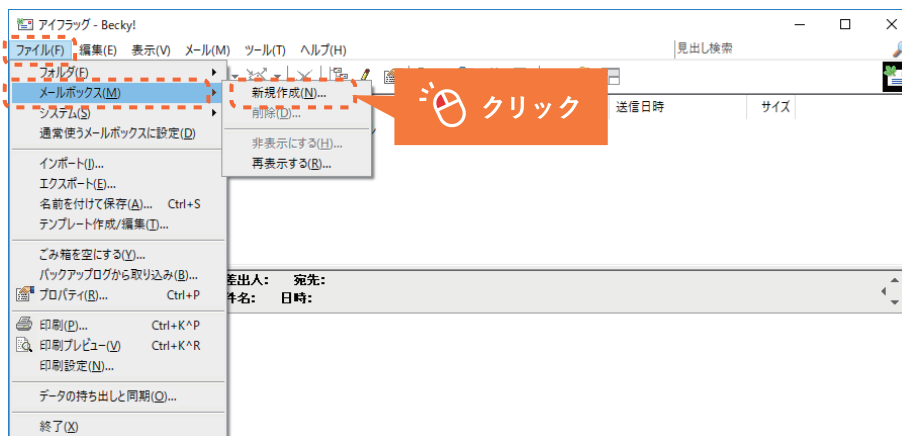
送信	SMTP	ポート 587	このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要：チェック
受信	POP	ポート 110	このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要：なし
		ポート 995	このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要：チェック
	IMAP	ポート 143	このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要：なし
		ポート 993	このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要：チェック

設定後は、必ずメールの送受信テストを行って下さい。

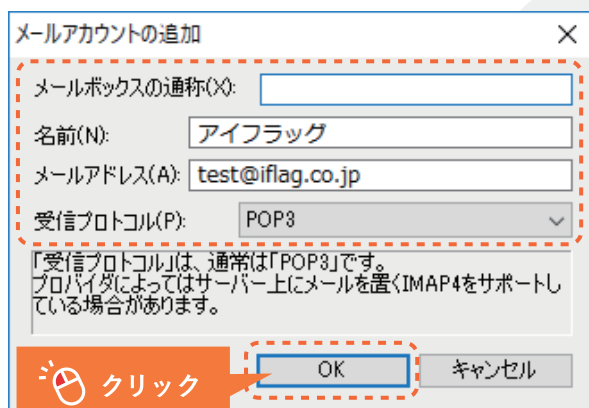
Becky! Internet Mail（ベッキー）新規追加

本文の画像は version 2.74.02 です。バージョンによっては表示項目が異なることがあります。

手順 1 | Becky! Internet Mail を起動し「ファイル」>「メールボックス」>「新規作成」をクリックします。



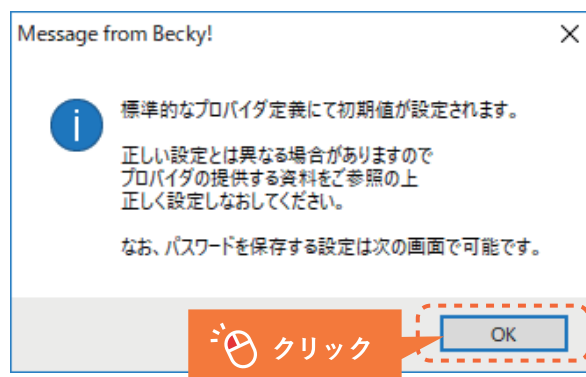
手順 2 | 必要事項を入力していき「OK」をクリックします。



メールボックスの通称	メールソフト内のみ表示
名前	送信相手側に通知する名前
メールアドレス	メールアドレス
受信プロトコル	POP3・IMAP4 ※どちらか

手順 3 | メッセージが表示されたら「OK」をクリックします。

自動的に設定が読み込まれますが修正が必要です。



手順4 | 「基本設定」タブの「サーバー情報」を修正します。

[アイフラグ]の設定

メールボックス名(X): アイフラグ 巡回対象(I)

基本設定 | 接続 | メール作成 | 受信 | 詳細

個人情報
 名前(N): アイフラグ
 メールアドレス(A): test@iflag.co.jp

サーバー情報
 受信プロトコル(T): POP3

POP3サーバー (受信) mail.xaas3.jp POP3S

SMTPサーバー (送信) (S): mail.xaas3.jp OP25B SMTPS

ユーザーID(U): test@iflag.co.jp パスワード(P): ●●●●●●●●

認証方式(H) 標準 APOP CRAM-MD5 NTLM

受信メールをサーバーに残す(L) 7 日後に削除 (0の場合削除しない) (D)

SSL/TLSによる通信の暗号化を行います。
 サーバーがSSL/TLSに対応していない場合は必ずOFFにしてください。
 標準SSLポート (SMTP:465 POP3:995 IMAP4:993) 以外では、STARTTLSを使用します。
 ポートなど細かいカスタマイズは「詳細」タブで行います。

入力項目の説明が表示されます。

プロファイル(R): (標準) 新規(W) 削除(D)... 取込(Y)

グローバルプロファイル(G)... OK キャンセル ヘルプ

POP3 サーバー (受信)	mail.xaas3.jp	POP3S	任意
SMTP サーバー (送信)	mail.xaas3.jp	OP25B	任意
		SMTPS	チェック
ユーザー ID	メールアドレス	パスワード	メールのパスワード
認証方式	標準		

手順5 | 「詳細」タブの設定を修正していき、最後に「OK」をクリックします。



A		サーバーのポート番号		SSL/TLS 関連	
SMTP	587	送信用	STARTTLS (選択に無い場合は TLS)		
POP3	110	受信用	デフォルト		
	995	受信用	SSL		
IMAP4	143	受信用	デフォルト		
	993	受信用	SSL		

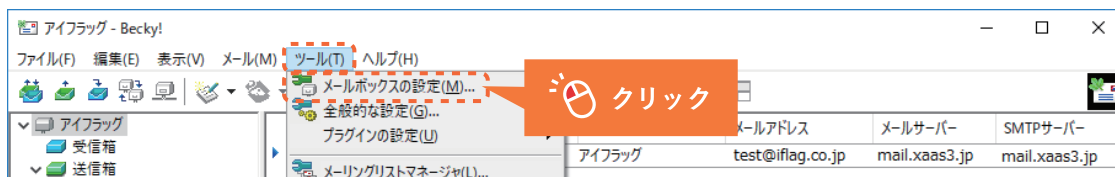
B				SMTP 認証	
SMTP 認証	チェック	LOGIN・PLAIN	両方、または片方にチェック		
POP before SMTP を使用					
POP before SMTP を使用	任意				
ESMTP を使用	チェック				

設定後は、必ずメールの送受信テストを行って下さい。

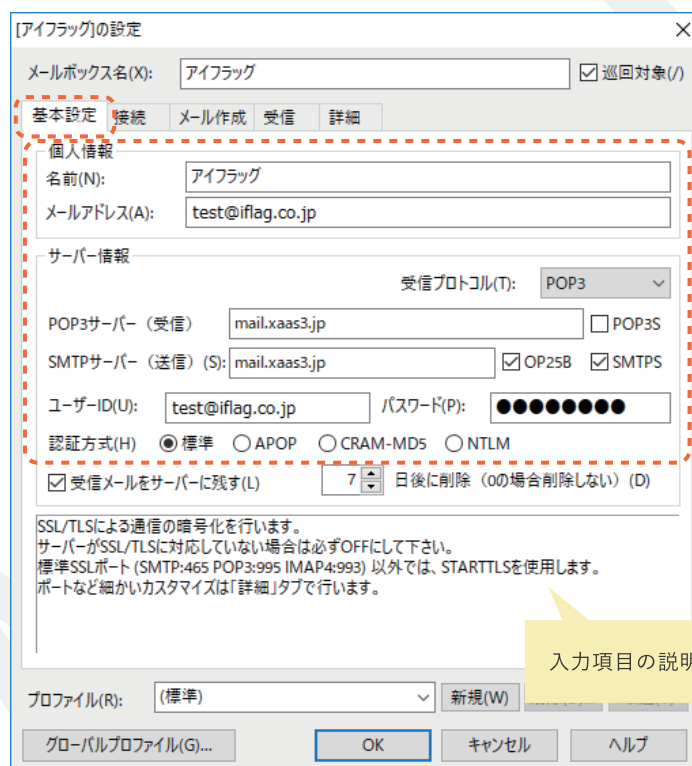
Becky! Internet Mail (ベッキー) 設定確認・修正

本文の画像は version 2.74.02 です。バージョンによっては表示項目が異なることがあります。

手順 1 | **Becky! Internet Mail を起動し「ツール」>「メールボックスの設定」をクリックします。**



手順 2 | **「基本設定」タブの内容を確認・修正します。**



名前	送信相手側に通知する名前		
メールアドレス	メールアドレス		
受信プロトコル	POP3・IMAP4 ※変更可能		
POP3 サーバー (受信)	mail.xaas3.jp	POP3S	任意
SMTP サーバー (送信)	mail.xaas3.jp	OP25B	任意
		SMTSPS	チェック
ユーザー ID	メールアドレス	パスワード	メールのパスワード
認証方式	標準		

手順3 | 「詳細」タブの設定を確認・修正していき、最後に「OK」をクリックします。



A		サーバーのポート番号		SSL/TLS 関連	
SMTP	587	送信用	STARTTLS (選択に無い場合は TLS)		
POP3	110	受信用	デフォルト		
	995	受信用	SSL		
IMAP4	143	受信用	デフォルト		
	993	受信用	SSL		

B				SMTP 認証	
SMTP 認証	チェック	LOGIN・PLAIN	両方、または片方にチェック		
POP before SMTP を使用					
POP before SMTP を使用	任意				
ESMTP を使用	チェック				

設定後は、必ずメールの送受信テストを行って下さい。

Mac メール 新規追加

本文の画像は Mail10.3 です。バージョンによってはレイアウトや表示項目が異なることがあります。

手順1 | Mac メールを起動し、左上の「メール」>「アカウントを追加」をクリックします。



手順2 | 「その他のメールアカウント…」をチェックし、「続ける」をクリックします。



手順3 | 必要事項を入力していき、「サインイン」をクリックします。

A screenshot of the 'メールアカウントを追加' (Add Mail Account) form. The form has three input fields: '名前' (Name) with the value 'アイフラッグ', 'メールアドレス' (Email Address) with the value 'test@iflag.co.jp', and 'パスワード' (Password) with masked characters. Below the fields are buttons for 'キャンセル' (Cancel), '戻る' (Back), and 'サインイン' (Sign In). The 'サインイン' button is highlighted with a dashed red box, and an orange callout box with a mouse cursor icon and the text 'クリック' (Click) points to it.

名前	送信相手側に通知する名前
メールアドレス	メールアドレス
パスワード	パスワード

手順4 | 自動検出によりエラーが出るので、手動で必要事項を入力して「サインイン」をクリックします。

メールアドレス	メールアドレス
ユーザー名	メールアドレス
パスワード	メールのパスワード
アカウントの種類	POP・IMAP ※どちらか
受信用メールサーバ	mail.xaas3.jp
送信用メールサーバ	mail.xaas3.jp

手順5 | 内容に問題が無い場合、そのままアカウントが追加されますので、必ず受信・送信をテストします。

入力した項目以外は自動的に設定が適応されています。受信・送信テストでエラーが発生した場合は、次の項目「Mac メール 設定確認・修正」に進んで下さい。

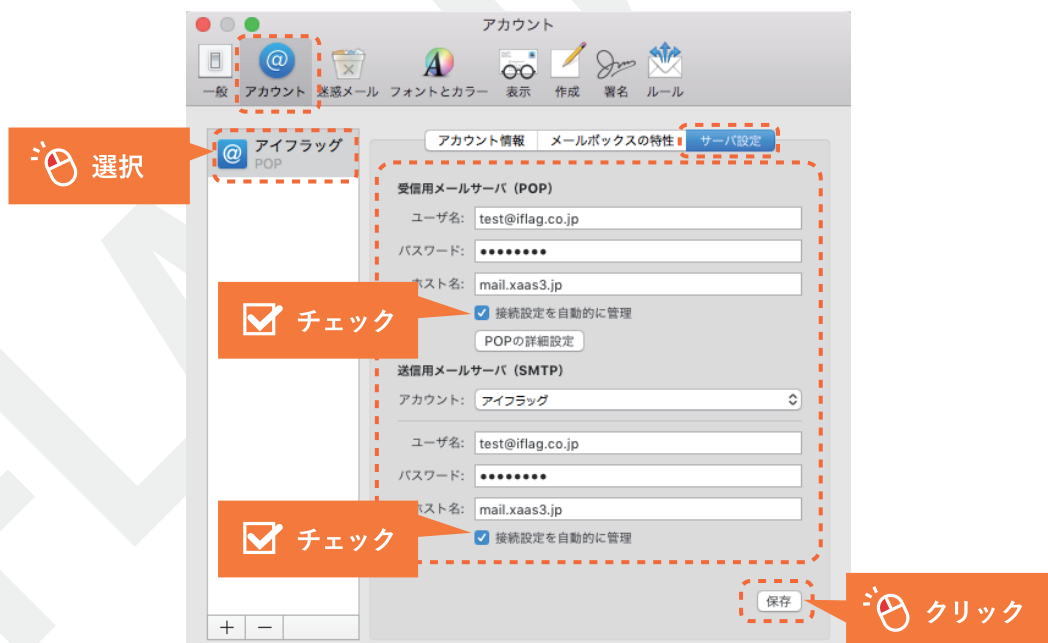
Mac メール 設定確認・修正

本文の画像は Mail10.3 です。バージョンによってはレイアウトや表示項目が異なることがあります。

手順1 | Mac メールを起動し、左上の「メール」>「環境設定」をクリックします。



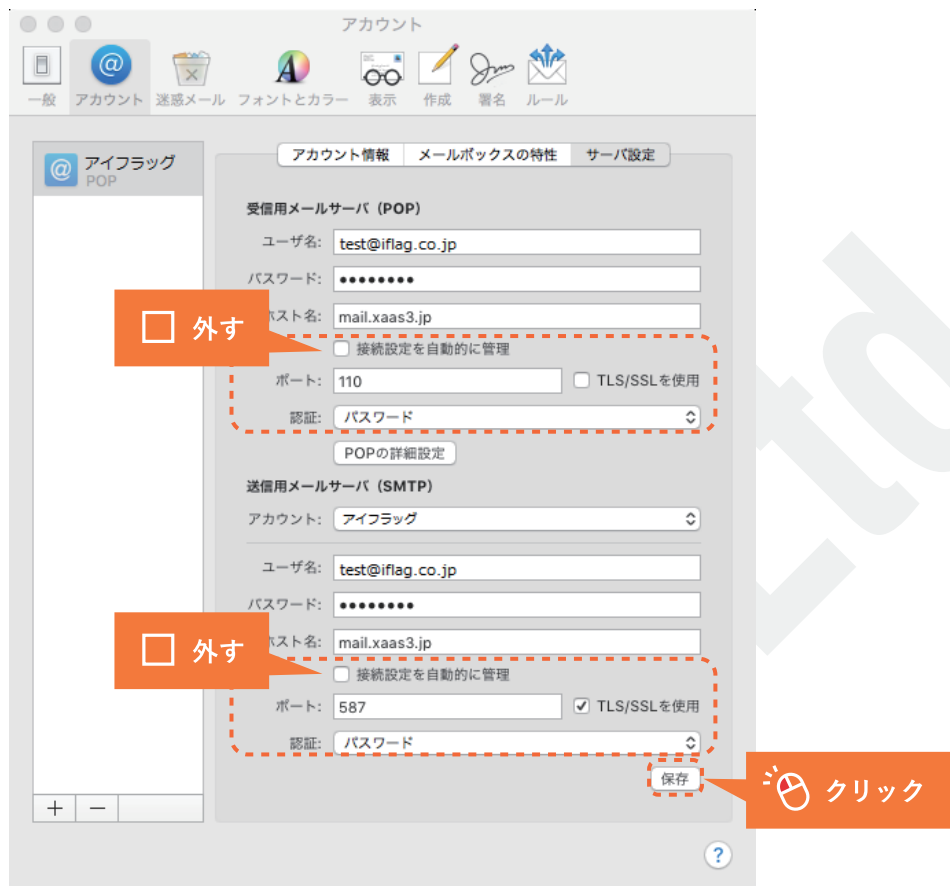
手順2 | 「アカウント」をクリックし、左側より確認するメールアカウントを選択します。
「サーバ設定」タブをクリックして、内容の確認・修正して「保存」をクリックします。



受信用メールサーバ、送信用メールサーバ共に同じ

ユーザー名	メールアドレス
パスワード	メールのパスワード
ホスト名	mail.xaas3.jp
接続設定を自動的に管理	チェック

手順3 | 設定確認でエラーが出た場合は、「接続設定を自動的に管理」のチェックを外し、以下の設定を入力します。最後に「保存」をクリックします。



受信用メールサーバ

接続設定を自動的に管理	チェックを外す			
ポート	POP	110	TLS/SSL を使用	なし
		995		チェック
	IMAP	143		なし
		993		チェック
認証	パスワード			

送信用メールサーバ

接続設定を自動的に管理	チェックを外す			
ポート	SMTP	587	TLS/SSL を使用	チェック
認証	パスワード			

設定後は、必ずメールの送受信テストを行って下さい。

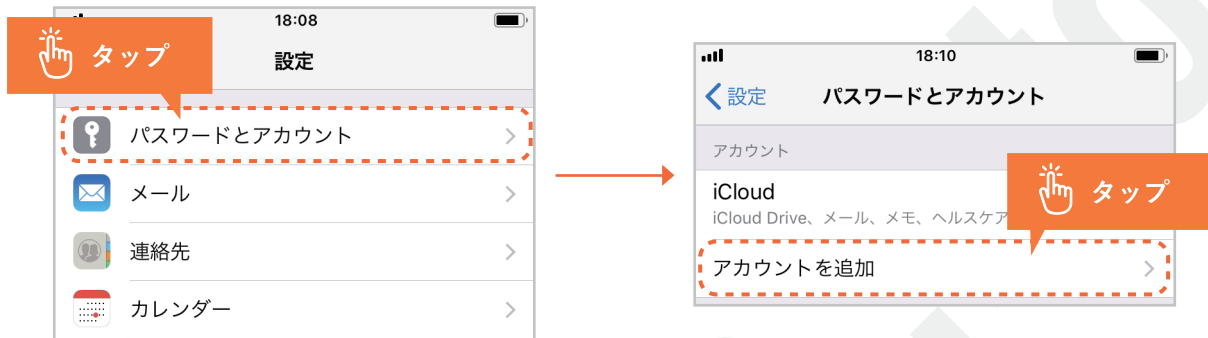
iPhone iPad メール 新規追加

本文の画像は iPhone iOS12.2 です。iPad や OS バージョンによってはレイアウトや表示項目が異なることがあります。

手順1 | iPhone iPad のホーム画面より「設定」をタップします。



手順2 | 「パスワードとアカウント」>「アカウントを追加」をタップします。



手順3 | 「その他」>「メールアカウントを追加」をタップします。



手順4 | 必要事項を入力していき、「次へ」をタップします。



名前	送信相手側に通知する名前
メール	メールアドレス
パスワード	メールのパスワード
説明	iPhone iPad 内のみ表示

手順5 | 必要事項を入力してき、最後に「保存」をタップします。



タップ

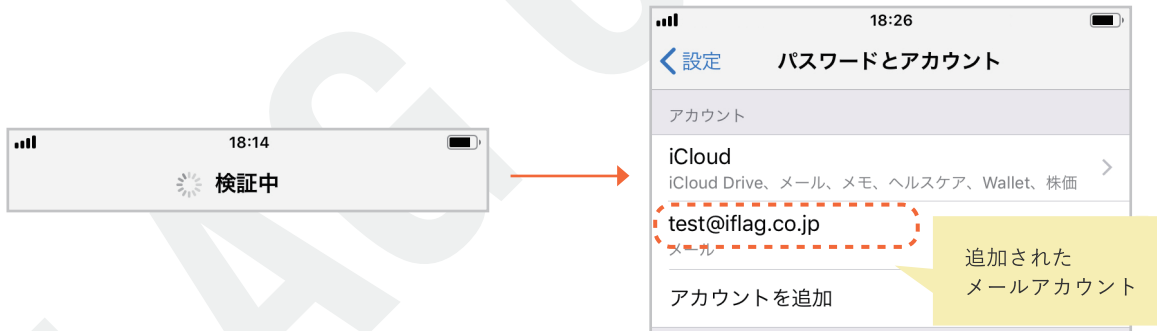
IMAP が優先的に選択されています。
見落としやすい設定なので注意が必要です。

受信サーバーの種類 IMAP・POP ※どちらか

受信メールサーバ・送信メールサーバ共に同じ

ホスト名	mail.xaas3.jp
ユーザー名	メールアドレス
パスワード	メールのパスワード

手順6 | 検証中の画面が消えると「パスワードとアカウント」画面に戻ります。



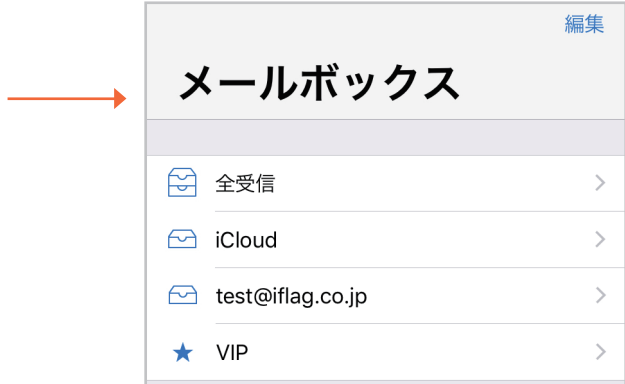
追加された
メールアカウント

手順7 | ホーム画面の「メール」をタップします。メールボックスで送受信を確認します。



設定変更後は、必ずメールの送受信テストを行って下さい。

入力した項目以外は自動的に設定が適応されています。
送信・受信テストでエラーが発生した場合は、
次の項目「iPhone iPad メール 設定確認・修正」に進んで下さい。



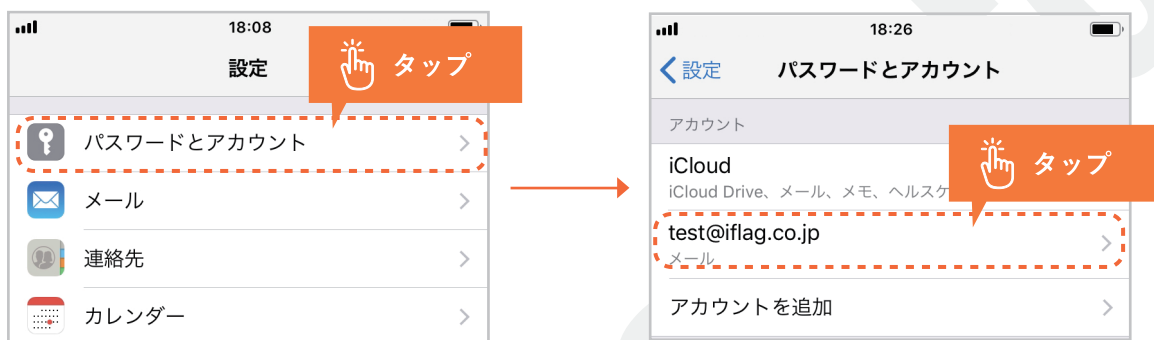
iPhone iPad メール 設定確認・修正

本文の画像は iPhone iOS12.2 です。iPad や OS バージョンによってはレイアウトや表示項目が異なることがあります。

手順 1 | iPhone iPad のホーム画面より「設定」をタップします。



手順 2 | 「パスワードとアカウント」をタップし、アカウント一覧から確認・修正をするメールアドレスをタップします。



手順 3 | 送信メールサーバ「SMTP」をタップします。続いて表示されたページでプライマリサーバの「オン」になっているサーバをタップします。



手順4 | 送信メールサーバの設定を確認・修正します。最後に「完了」をタップします。



ホスト名	mail.xaas3.jp
ユーザー名	メールアドレス
パスワード	メールのパスワード
SSL を使用	ON
認証	パスワード
サーバポート	587

手順5 | 左上の「<」をタップします。戻ったページで「詳細」をタップします。



手順6 | 受信設定を確認・修正します。最後に左上の「<」をタップします。



	SSL を使用	サーバーポート
POP	ON	995
	OFF	110
IMAP	ON	993
	OFF	143
認証	パスワード	
サーバーから削除	任意	

手順7 | 受信メールサーバの設定を確認・修正します。最後に「完了」をタップします。



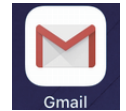
名前	送信相手側に通知する名前
メール	メールアドレス※変更不可
説明	iPhone iPad 内のみ表示
ホスト名	mail.xaas3.jp
ユーザー名	メールアドレス
パスワード	メールのパスワード

設定後は、必ずメールの送受信テストを行って下さい。

Gmail アプリ 新規追加

本文の画像は iOS (iPhone iPad) 用アプリですが、アンドロイド用アプリも操作手順は同じです。
 iOS 用アプリの外部メール (独自ドメインメール) 設定は IMAP の新規追加のみです。
 アンドロイド用アプリは、POP 設定と設定修正が可能です。

手順 1 | ホーム画面の Gmail アプリをタップします。



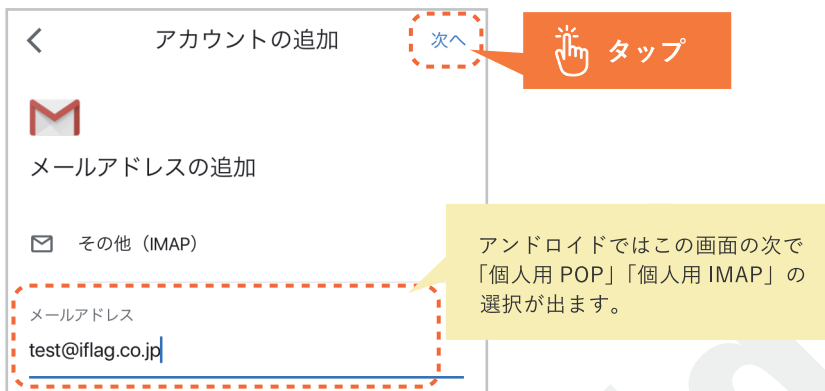
手順 2 | ログイン画面が表示された場合は「ログイン」をタップします。受信トレイが表示された場合は「プロフィール写真」>「別のアカウントを追加」をタップします。



手順 3 | 「その他」をタップします。



手順4 | 追加をするメールアドレスを入力して「次へ」をタップします。



手順5 | 「受信サーバーの設定」に必要事項を入力して「次へ」をタップします。



ユーザー名	メールアドレス
パスワード	メールのパスワード
IMAP / POP サーバー	mail.xaas3.jp

	ポート	セキュリティの種類
IMAP	143	STARTTLS
	993	SSL/TSL
POP (アンドロイドのみ)	110	STARTTLS
	995	SSL/TSL

手順6 | 「送信サーバーの設定」に必要事項を入力して「次へ」をタップします。

アカウントの追加

次へ

送信サーバーの設定

ユーザー名
test@iflag.co.jp

パスワード
●●●●●●

SMTP サーバー
mail.xaas3.jp

ポート
587

セキュリティの種類
STARTTLS



ユーザー名	メールアドレス
パスワード	メールのパスワード
SMTP サーバー	mail.xaas3.jp
ポート	587
セキュリティの種類	STARTTLS

手順7 | 「名前」を入力して「次へ」をタップします。受信トレイに移動します。

アカウントの追加

次へ

アカウント設定が完了しました。

名前
アイフラッグ

送信メールに表示されます



名前	送信相手側に通知する名前
----	--------------

設定後は、必ずメールの送受信テストを行ってください。

WEB メール

WEB メール ログイン

WEB メールは、インターネット上でログインをして、メールボックスを直接確認する方式です。メールソフトが利用できない時などに、代替方法としてご利用いただけます。

手順1 | WEBメールのログインアドレスを開きます。

<https://webmail.xaas3.jp/src/login.php>

ブラウザの URL 欄に「webmail.xaas3.jp」を入力することでも上記ログイン画面が開きます。

手順2 | 「ログイン名」と「パスワード」を入力し、「ログイン」をクリックします。

ログイン名	メールアドレス
パスワード	メールのパスワード

※メールの閲覧画面のイメージ

現在のフォルダ: 受信箱 [ログアウト](#)

[メール作成](#) [アドレス帳](#) [フォルダ](#) [オプション](#) [検索](#) [ヘルプ](#) [カレンダー](#)

[全反転](#) 1 件目を表示中 (1 件中)

チェックしたものの移動:

差出人	日付	件名
アイフラッググループ サポートセンター	2019年08月09日11:00:19	[806027-001] 【アイフラッググループ サポートセンター】 テストメール

[全反転](#) 1 件目を表示中 (1 件中)

メールソフト操作マニュアルについて

マニュアル作成日：2019年11月29日

マニュアル改訂日：2020年7月01日

商標について

「Microsoft (R) Office Outlook (R)」「Office 365」「Windows Live™」は、Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

「Windows」は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

「Thunderbird」は、米国 Mozilla Foundation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

「Mac」は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

「iCloud」は、Apple Inc. のサービスマークです。

「Yahoo! ロゴ」米国 Yahoo! Inc. の登録商標または商標です。

「iPhone」「iPad」は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。

「Gmail」「Google ロゴ」は、Google LLC の商標または登録商標です。

その他会社名、各製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

マイクロソフト製品のスクリーンショットは、Microsoft の許可を得て使用しています。

メールソフト・メールサービスの不具合やパソコン等端末の故障につきましては、メーカーへのお問い合わせをお願いします。また、インターネット回線やプロバイダーの不具合につきましても弊社ではサポートしかねますので、ご契約の企業にお問い合わせ下さい。

アイフラッグお問い合わせ先

TEL 0120-953-677 E-mail help@iflag.co.jp

ツールサポート：音声ガイダンス1番 営業時間 9時～18時

営業日：平日、土・日・祝日（年末年始、お盆、ゴールデンウィーク期間等、当社指定休日を除く）

操作以外のお問い合わせやご相談はコールセンターまでお電話をお願いします。

音声ガイダンス2番 営業時間 9時～18時（平日のみ）